

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010400020101	事務事業名	観光総務管理事務事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光振興G		
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開		内線番号	2613		
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費				特になし	
	目	04 観光費				特になし	
評価区分	簡易評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市の観光推進施策にかかる経費。
 ・一般旅費及び消耗品
 ・観光課所管の公用車維持管理費

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光課所管の公用車数	台	2	2	1	1
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客						
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を知ってもらおう。						
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れてもらう。						
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島市経営健全化推進計画(第2次/改訂版)(平成26年12月策定)において、持続可能な健全財政を確立するため歳出削減に関する取組みを全庁的に推進する必要があるとされ、その中で、需用費や役員費については常にコストを意識し、不要不急な物品の購入や電気・電話・水道の浪費等を厳に慎むことで削減に努め、また、ランニングコスト削減に資する機器の導入を検討し、維持管理費の削減に努めることとされている。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,660	1,855	1,736	1,664
	事業費	千円	1,660	1,855	1,736	1,664

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の実績(取組)による成果を記載 <左記の実績(取組)による成果を記載>
観光推進にかかる旅費及び観光課所管の公用車(2台のうち1台は平成29年3月末に廃車)の維持管理にかかる経費を主に支出した。	会議等に出席することにより、関係団体等との情報共有や連携を図ることで、観光客誘客に繋がった。 また、公用車を車検整備することにより、安全で快適な運行に努めることができた。

事務事業コード	0107010400020101	事務事業名	観光総務管理事務事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	消耗品等については削減の余地もあるが、公用車の車検整備代等については必要最低限の経費であり削減できない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	必要最低限の人員数であり削減できない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・連携					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	公用車(1台)の更新により、平成29年度から部政策担当部署において一括管理を行うことで、事務の効率化を図る。						
(3)平成30年度の方向性 (具体的な取組)	引き続き公用車の適正な管理と、効率的な誘客活動に取り組む。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報																																																									
事務事業コード	0107010403030101	事務事業名	マスコミを利用した広告事業				担当部	商工観光部																																																	
						担当課	観光課																																																		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり				担当課長	八幡洋一																																																		
施策名	03	観光業の振興				グループ	観光振興G																																																		
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開				内線番号	2612																																																		
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 50 年代～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)																																																			
	款	07 商工費				根拠法令・条例等	特になし																																																		
	項	01 商工費																																																							
	目	04 観光費																																																							
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市観光基本計画																																																			
2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>																																																									
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)																																																									
国内外からの多くの観光客を誘致するため、旅行情報誌・新聞及びホームページへの霧島市の観光情報の掲載など、様々なメディアを利用し、積極的な情報発信を行っている。 ※平成28年度の掲載媒体 <旅行情報誌等> ●福岡市営地下鉄車内窓上広告(6か月分) ●アミュージョン放映 ●leak(リーク)…68,000部 ●アヒル隊長就任記念ラジオ ●るるぶfree福岡…100,000部 ●温泉半額本…20,000部 ●TJかごしま8月号…36,200部 ●読売新聞九州全域版…300,000部 ●読売新聞元旦号…30,000部																																																									
(2) 事務事業の目的																																																									
① 活動指標 (事務事業の活動量)																																																									
		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)	30年度 (見込)																																																	
ア	掲載回数	回	8	8	9	9	9	9																																																	
イ																																																									
ウ																																																									
(2) 事務事業の目的																																																									
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)																																																									
③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)																																																									
		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)	30年度 (見込)																																																	
ア	広告を掲載した旅行雑誌、新聞等の読者	掲載媒体販売部数	万部	1,186	350	554	580	600																																																	
イ																																																									
ウ																																																									
(2) 事務事業の目的																																																									
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)																																																									
⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)																																																									
		単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	30年度 (目標)																																																	
ア	霧島市の情報を得る。	広告を見た人の数(掲載媒体発行部数)	万部	1,186	355	554	580	600																																																	
イ																																																									
ウ																																																									
(3) 上位の基本事業																																																									
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつのか)																																																									
⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)																																																									
		単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	30年度 (目標)																																																	
ア	霧島市を訪れる観光客が増加する。	国内からの宿泊観光客数	人	832,424	857,000	822,116	857,000																																																		
イ																																																									
ウ																																																									
3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)																																																									
昭和50年代に合併前の各市町村を情報発信するために開始された。日本経済の長引く不況により国内の旅行者は年々減少している。そのような中で、より訴求力のあるタイミングでどの媒体を用いて広告を掲出すべきか十分に情勢を見極めながら打って行く必要がある。																																																									
4. 事業費の推移																																																									
<table border="1"> <tr> <td rowspan="6">事業費 投入量</td> <td rowspan="6">財源内訳</td> <td>国庫支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>地方債</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>千円</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>千円</td> <td>894</td> <td>850</td> <td>850</td> <td>800</td> <td>800</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>千円</td> <td>894</td> <td>850</td> <td>850</td> <td>800</td> <td>800</td> </tr> </table>										事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0	地方債	千円	0	0	0	0	0	0	その他	千円	0	0	0	0	0	0	一般財源	千円	894	850	850	800	800	事業費	千円	894	850	850	800	800
事業費 投入量	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0																																																
		県支出金	千円	0	0	0	0	0	0																																																
		地方債	千円	0	0	0	0	0	0																																																
		その他	千円	0	0	0	0	0	0																																																
		一般財源	千円	894	850	850	800	800																																																	
		事業費	千円	894	850	850	800	800																																																	
5. 平成28年度の実績及び成果																																																									
(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>																																																									
(2) 平成28年度の実績(取組) <左記の実績(取組)による成果を記載>																																																									
<旅行情報誌等> ●福岡市営地下鉄車内窓上広告(6か月分) ●アミュージョン放映 ●leak(リーク)…68,000部 ●アヒル隊長就任記念ラジオ ●るるぶfree福岡…100,000部 ●温泉半額本…20,000部 ●TJかごしま8月号…36,200部 ●読売新聞九州全域版…300,000部 ●読売新聞元旦号…30,000部																																																									
各種新聞や旅行情報誌等に掲載することで、霧島市の認知度向上に貢献した。																																																									

事務事業コード	0107010403030101	事務事業名	マスコミを利用した広告事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	広告を掲載した旅行雑誌・新聞等の読者は、霧島市の情報を得ることで、霧島市を訪れることにつながるの、意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	観光情報を発信することは、市の重要な役割であり妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	観光客を誘致する上で、広く情報を提供する手段として最も重要な事業であるが、部数発行や広報媒体の見直しを行う事で、より効果的な宣伝効果が期待できる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	観光を計画している方は、ホームページなどによる情報手段だけでなく、雑誌広告により一定の地域以外も含めた形で計画をたてることもあり、この事業がなくなると、霧島の観光情報を発信する機会が減少し、認知度が低下する恐れがある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	広告掲載数量(頁又は質等)を少なくすることで、事業費を削減することはできるが、情報発信の機会が減る恐れがあることから、これ以上の削減は成果を大きく低下させる。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員の事務としては契約、支払、資料提供、取材協力等、最低限必要なものであり、削減できない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	不特定多数の人に発行している新聞・雑誌であり、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	掲載する媒体についてはターゲット地域を定め、その時の観光動向や経済状況等を勘案し、より効果の高い媒体、時期、エリアを分析し、広告を掲載していく必要がある。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	平成28年度に掲載したエリアやターゲット地区も含め、発行部数や広告媒体の見直しを行うことで、より効果的な宣伝効果が期待できるような取り組みが必要である。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030102	事務事業名	観光案内板・電照看板設置事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりG		
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開		内線番号	2615		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 50 年代～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	なし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

新幹線やJRを利用し鹿児島を訪れた観光客に対して本市への誘致を図るために、広告看板を設置する事業。
 ・昭和50年代に隼人駅前及び隼人駅構内、日当山駅前に観光案内看板を設置(3枚)
 ・平成16年に九州新幹線が開通したことに伴い、鹿児島中央駅に電照看板を設置(1枚)
 ・平成27年度に地方創生事業により、鹿児島空港国際線出発口に電照看板(1枚)及び外国語表記を記載した観光案内板(43箇所)を設置した。
 ※電照看板とは・・・カラーフィルムに裏から照明をあてて広告するもの

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 設置枚数	枚	48	48	49	50
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 駅利用者(鹿児島中央駅)	新幹線利用客数	人	4,132,561	4,210,000	3,919,000	4,294,200
イ 空港利用者(鹿児島空港国際線)	鹿児島空港国際線:乗降客数	人	163,934	200,000	214,553	250,000
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を知ることができる	看板を見た人(九州新幹線利用客数)	人	4,132,561	4,210,000	3,919,000	4,294,200
イ 霧島市を知ることができる	看板を見た人(鹿児島空港国際線:乗降客数)	人	163,934	200,000	214,553	250,000
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れてもらう	国内からの宿泊観光客数が増加する	人	832,424	857,000	822,116	857,000
イ 霧島市を訪れてもらう	国外からの宿泊観光客数が増加する	人	110,932	121,000	104,381	133,100
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

昭和50年代に隼人駅、日当山駅を利用する旅行者に隼人地区を案内するために設置された。
 平成16年に九州新幹線が一部開業するのに合わせ電照看板を設置した。平成23年3月12日には九州新幹線が全線開業した。
 平成27年にインバウンド対策のため、地方創生事業で鹿児島空港国際線出発口に電照看板を設置した。
 鹿児島中央駅に設置している霧島市の空撮を使った電照看板を見て霧島市に移住を決めた方もいて好評である。議会などからの意見はなし。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	24,847	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,345	2,840	2,839	2,948
	事業費	千円	26,192	2,840	2,839	2,948
投資量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【参考:昨年度の内容】 鹿児島中央駅電照看板広告料 1,372千円 隼人駅電照看板広告料 133千円 日当山駅看板広告料 67千円 鹿児島空港看板広告 1,080千円 観光案内板設置土地借上げ料 188千円	鹿児島中央駅の看板については霧島市の空撮を使用し、海と山を抱えるダイナミックな霧島市及び霧島温泉大使アヒル隊長をアピールし、多くの乗客等に周知することで多くの方に霧島市を知ってもらえた。 人の多く集まる駅や交通量の多い道路、観光施設に霧島市の外国語表記を記載した統一デザインの観光案内板を設置することで霧島市内を周遊しやすい環境を整えた。

事務事業コード	0107010403030102	事務事業名	観光案内板・電照看板設置事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	駅や鹿児島空港国際線利用者が霧島市を知ることができる場を提供することが、霧島市を観光地として認知してもらえることに繋がっている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	霧島市が観光地であるとの認識度を高めるため観光情報を発信するものなので妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	案内板の見直しや増設を行い、必要に応じて情報や写真の更新などを通して新しい霧島市の情報を案内できるようにする。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	鹿児島中央駅や鹿児島空港に設置してあるので、この事業をなくすと、鹿児島中心部の駅や鹿児島空港から霧島市を広く知ってもらう手段が無くなり、観光客への周知ができなくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	賃貸借をしている場所は広告料が決まっている。また、より多くの駅及び空港利用者に霧島市を認知してもらうために削減することはできない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	看板設置業務は、契約及び支払事務のみであり、これ以上の削減余地はない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	広く誰でも知ることができる事業であるので公平である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	事業を継続し、限られたスペースで霧島市のPRを効果的に行うため、内容を常に確認し、新しい観光施設や情報の更新などの漏れがないようにしていく。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	隼人駅の看板については、外国語表記を掲載した看板に変更したり、新たな観光案内板を設置する。また、限られたスペースで霧島市のPRを効果的に行うため内容を常に確認し、新しい観光施設や情報の更新などの漏れがないようにしていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報											
事務事業コード	0107010403030103	事務事業名	観光宣伝事業				担当部	商工観光部			
政策名	03	活力ある産業のまちづくり				担当課	観光課				
施策名	03	観光業の振興				担当課長	八幡洋一				
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開				グループ	観光振興G				
予算科目	会計	一般会計				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)				
	款	07 商工費					根拠法令・条例等	特になし			
	項	01 商工費									
	目	04 観光費									
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市観光基本計画					
2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>											
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)											
<p>本市へ観光客を誘致することを目的に、各種観光宣伝を実施する。</p> <p>【主な活動内容】 効果的なイベント等への参加、マスコミ等表敬訪問の実施 本市観光の魅力を伝えるための観光パンフレットやポスターの製作、発送</p> <p>【主な活動場所】 首都圏、関西圏、東海地方、中国地方、北部九州地区</p> <p>【平成28年度宣伝実施実績】 関西かごしまファンデー(大阪)、観光素材説明会(大阪)、架空旅博(大阪)、東京おもちゃショー(東京)、首都圏霧島市ふるさと会(東京)、博多駅観光イベント(福岡)、キャンピングカーショー(福岡)、関西地区教育旅行セールス(京都他)、ほっと@九州フェア2017(愛知)</p>											
(2) 事務事業の目的											
① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)				
ア	実施回数	回	30	32	30	32	32				
イ											
ウ											
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)		③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)		
ア	国民	日本の人口		千人	126,962	129,679	126,790	126,600	126,600		
イ											
ウ											
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)		⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)		単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)		
ア	各種イベント・観光宣伝で霧島市を知ることができる。	宣伝日数(延べ)		日	68	70	75	76	77		
イ											
ウ											
(3) 上位の基本事業											
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)		⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)		単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)		
ア	霧島市を訪れてもらう。	国内からの宿泊観光客数		人	832,424	857,000	822,116	857,000			
イ											
ウ											
3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)		4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)		
我が国は、本格的な人口減少、超高齢化社会の到来など、社会のあらゆる面で大きな変革期を迎えており、国内旅行市場においても市場の成熟化が進んでいる。 また高速交通網の発達や情報通信技術の進展は、移動時間の短縮や、多くの情報を容易に手に入れることを可能とし、観光客のニーズの多様化に起因している。 社会環境の変化、多様な観光スタイルへの的確な対応と時期を捉えた施策の展開が求められている。		事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0		
			県支出金	千円	0	0	0	0	0		
			地方債	千円	0	0	0	0	0		
			その他	千円	0	0	0	0	0		
			一般財源	千円	8,667	4,332	4,252	2,220	2,220		
			事業費	千円	8,667	4,332	4,252	2,220	2,220		
5. 平成28年度の実績及び成果											
(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>					(2) 平成28年度の実績(取組) <左記の実績(取組)による成果を記載>						
平成28年度においては、メディア等を通じてターゲットを明確に絞ったイベントへの参加を実施した。また、旅行会社やトレッキング専門店など、ターゲットを絞ったセールス(売込み)や、環霧島会議が主催する周遊列車ツアーの運行対応も併せて実施した。 なお、霧島市への観光を計画されている方などに観光パンフレットを送付し、霧島市への来訪のお手伝い、サービスを行った。 平成28年度 観光パンフレット等発送実績 327件					霧島温泉大使アヒル隊長を活用したPR展開により、霧島市をより身近に訴求することが出来た。 また、ターゲットを明確にしたイベントへの参加を行ったことで、霧島市のもつ魅力のイメージを訴えることができ、メディア等への露出と併せ、魅力的な観光地としての「霧島市」の知名度向上やイメージがアップに繋がった。 さらには、旅行会社へのセールス活動やトレッキング専門店へのセールス活動の展開により、市場ニーズの把握や新しい観光素材や切り口(見せ方)に気付くことができ、今後のPR活動の幅を広げることが出来た。						

事務事業コード	0107010403030103	事務事業名	観光宣伝事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	国民が、各種イベント・観光宣伝を通じて霧島市を知ることができ、国内からの宿泊観光客数の増加に繋がる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、観光客を誘致するための宣伝を行う必要があるため、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	観光宣伝をすることによって霧島市の知名度が向上し、イメージアップにつながっているが、多様な観光スタイルへの的確な対応と時期を捉えた施策を展開すれば、成果向上の余地は大いにある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	観光宣伝事業は、霧島市の知名度向上・イメージアップを図るために重要であり、廃止すると霧島市を観光地として認知してもらい機会がなくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合 観光かごしま大キャンペーン推進協議会 県観光課や県観光連盟と連携して観光宣伝を行う際であっても、県と市の役割分担を行い、費用等を互いに負担することで、互いが限られた予算内で効果的な成果を生む事業展開が可能となる。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	よりメディア露出を絡めた観光プロモーションを実施出来れば事業効果を高めることはできるが、費用は削減できない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	各種業務において、各職員自席のPC端末でインターネットに接続された状態で業務を行うことが出来れば、無駄な人件費を削減することが出来る。そのことは同時に、事業効果の向上、お客様サービスの向上に繋がる。※現状1台のインターネットPCでは、移動時間、待ち時間、データ持運び時間などロスが非常に多い。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市が観光宣伝を行い、霧島市の知名度を上げることは、霧島市を訪れる観光客増加に繋がり、全市的に経済効果が高まるため公平公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善・連携 >					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○		○			
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	昨年度に引き続き、旅行エージェント等へのプロモーション型の観光宣伝を中心的行い、マスコミやメディア等への露出を積極的に実施していく。イベント型の観光宣伝への参加はターゲットが明確で、より効果的なものに絞り、マスコミ・メディア等を活用した観光宣伝を実施していく。 また、霧島市観光協会や各旅館協会等との組織と連携し、官民協働による観光宣伝を行い、事業効果の高い観光宣伝を行う。同時に、観光協会や各旅館協会等の自主的な活動を促し、民間の視点でのPRを行うことによる成果の向上も図っていく。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	年度当初でターゲット地区を定め、その時の観光動向や経済状況等を勘案し、霧島市観光協会や各旅館協会等の組織と連携し、官民協働による観光宣伝を行い、事業効果の高い観光宣伝を行う。同時に、観光協会や各旅館協会等の自主的な活動を促し、民間の視点でのPRを行うことによる成果の向上も図っていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報								
事務事業コード	0107010403030105	事務事業名	市観光協会活動支援事業			担当部	商工観光部	
						担当課	観光課	
政策名	03	活力ある産業のまちづくり			担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興			グループ	観光振興G		
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開			内線番号	2612		
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 21 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費				根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費						
	目	04 観光費						
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

(公社)霧島市観光協会の事業及び運営補助として補助金を交付している。
 (市の活動)同協会に補助金を支出するための手続き(申請書の受理、交付決定、補助金交付)を行う。
 (同協会の活動)観光案内、霧島市の情報発信、観光商品の開発、チラシの作成・配布、観光イベントの実施
 ※(公社)霧島市観光協会は、(社)大霧島観光協会・国分市観光協会・隼人町観光協会、国立公園霧島観光協会が合併しH21年4月に発足した
 ※平成25年4月1日から公益社団法人に移行
 観光イベントの開催事業:霧島さんろくグラウンドゴルフ大会
 国内からの観光誘客事業:雲仙市姉妹盟約締結記念事業、地区別温泉地パンフレット作成助成、雑誌メディアを活用した情報提供事業、ホームページ等による観光情報の発信事業、コンベンション誘致事業、自転車天国霧島事業、インバウンド対策事業等

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	補助した団体数	団体	1	1	1	1	1
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光業者・従事者	観光協会に加入している事業所数	数	244	250	243	244	245
イ							
ウ							
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 市観光協会の活動運営を支援することで観光誘客のための事業を推進する。	観光宣伝をした回数	回	9	10	7	8	9
ア 市観光協会の活動運営を支援することで観光誘客のための事業を推進する。	イベントを実施した回数	回	22	23	13	14	15
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れてもらう。	国内からの宿泊観光客数	人	832,424	857,000	822,116	857,000	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島市が合併し、観光振興を一体となって推進するために、(公社)霧島市観光協会は、(社)大霧島観光協会・国分市観光協会・隼人町観光協会、国立公園霧島観光協会が合併しH21年4月に発足した。
 観光客や観光関係者の情報提供として情報の一元化とホームページの充実などが必要である。各種イベント等について霧島市観光協会が事務局を担うことが望ましい。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)	
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	
		県支出金	千円	0	0	0	0	
		地方債	千円	0	0	0	0	
		その他	千円	0	1,500	1,500	1,000	1,000
		一般財源	千円	25,290	24,409	24,409	24,043	24,043
		事業費	千円	25,290	25,909	25,909	25,043	25,043
投入量								

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
1. 観光客の誘致促進事業 (上記、事務事業の概要に記載) 2. 観光客の受入整備事業 霧島ジオパークの推進事業、観光案内・紹介事業、観光事業功労者等表彰事業、観光スポットへの周遊・受入促進事業、諸団体等との連絡及び提携事業、霧島温泉地区雑用水管理運営事業 龍馬ハネムーンウォーク、天孫降臨霧島事務局	情報提供・意見交換を密にし、市と観光協会と一体となった誘致宣伝活動やインターネットなどを活用した新たな情報発信に努めた。 また、観光協会会員とも情報提供・意見交換を密にし、一体となった観光宣伝などを行った。 自主事業の費用対効果を分析し、スクラップアンドビルドに取り組んだことにより、効率的な観光宣伝等を行うことができた。

事務事業コード	0107010403030105	事務事業名	市観光協会活動支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光業者・従事者が、市観光協会の活動運営を支援することにより観光誘客のための事業を推進することで、霧島市を訪れてもらうことにより宿泊観光客を増やすことを意図するため結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は観光協会と共に霧島市の観光に関するリアルタイムな情報発信と県内外からの観光客誘致活動を行わなければならないため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	観光宣伝やイベントの実施と共に、ホームページなどインターネットを活用した情報提供により、よりリアルタイムで広範囲にPRする方策を検討する必要がある。 個別に補助金申請を行っているイベント等の事業を一括して補助することで、柔軟性の高い事業運営が行える。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	市の観光案内や観光客誘致を担っており、補助金の廃止によって事業規模を縮小すると、観光客への情報提供や受入体制が大幅に悪化することになる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	市からの補助だけでなく、新規事業など国や県などの補助事業活用や参加者からの収入などで、自主財源を確保する必要がある。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	類似のイベントの補助金を統合することで、補助金申請事務手続き等の事務を削減することが出来る。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	観光協会は霧島市全域を対象とした観光案内や情報発信等を行う団体であり補助金を交付することは公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善・連携						
(1)事務事業の改革改善の方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
		○	○		○			
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	現在行っている観光客の誘致促進事業や観光客の受入整備事業を見直し、また新たな事業展開を図る。昨年に引き続き情報提供・意見交換を密にし、市と観光協会と一体となった誘致宣伝活動やインターネットなどを活用した新たな情報発信に努める必要がある。 併せて、自主事業の費用対効果を分析し、スクラップアンドビルドに取り組む必要がある。							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	自主事業の分析結果に基づき、見直しや廃止等を検討し、効果的なプロモーション及び活動を展開を図る。							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局					
(1)事務事業の改革改善方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評								

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030109	事務事業名	観光客誘客事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一		
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開		グループ	観光振興G		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 22 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

本事業は、霧島市内の観光関係組織で構成され、本市への誘客促進と地域経済の発展を目的に活動を展開している「いざ霧島キャンペーン実行委員会」への事業補助金を支出している。
 同実行委員会は、事務局を市観光協会と市観光課で担い、平成22年度の口蹄疫からの復興を目的に設立され、これまで新燃岳噴火に伴う風評被害対策やキャラクターPR事業などを大きな事業に掲げ実施してきた。
 また、本市を来訪する観光客の満足度を高め、再訪に繋げるために、観光業従事者の「おもてなし」意識の向上にも繋げる事業を実施している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	補助した団体数	団体	1	1	1	1	1
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光業者・従事者	観光協会に加入している事業所数	数	244	245	243	244	245
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 経済的に豊かにする	観光客数(宿泊+日帰り)	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000	8,118,000
ア 経済的に豊かにする	観光客数(宿泊+日帰り)×観光客1人当りの消費額	百万円	54,593	56,900	54,320	56,900	56,900
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにとどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れてもらう	国内からの宿泊観光客数	人	832,424	857,000	822,116	857,000	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成22年4月に宮崎県で発生した口蹄疫からの復興を目的に「いざ霧島！100万人キャンペーン実行委員会」への事業補助金として開始された。開始時期は口蹄疫からの復興や新燃岳の風評被害対策など、災害復興を目的に事業展開していたが、平成23年度～平成24年度は九州新幹線開業の効果拡大事業等を実施し、本市への誘客促進と地域経済の活性化を目的に事業展開している。
 平成25・26年度は、JR九州豪華寝台列車「ななつ星in九州」の運行にあわせ、地域と連携しおもてなしに努めた。

4. 事業費の推移

		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	26,620	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	3,000	0	0	0
		一般財源	千円	1,439	6,042	16,005	6,500
		事業費	千円	31,059	6,042	16,005	6,500
投入量							

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

霧島の温泉を活用した事業として、霧島温泉大使アヒル隊長を活用したイラストデザインの作成、湯めぐりスタンプラリー「きりしまゆ旅」の企画、運営を行った。
 観光客受入体制の充実のために「おもてなし向上研修」を開催。英会話教室や大河ドラマ「西郷どん」に向けて観光関係者を集めて西郷隆盛と霧島市に関する勉強会を2回開催した。
 他にも活性化団体支援事業や観光パンフレットの発行、外国人受入対策としてきりしまゆ旅の運営を行った。広域連携では、引き続き、指宿との連携事業を行った。
 平成28年4月に発生した熊本地震対策として、話題性のある誘客キャンペーンを実施した。

霧島温泉大使アヒル隊長を活用した各種事業により、市内外における霧島の温泉の利用増、認知度向上に繋がった。
 受入体制支援事業では、観光関係者の英会話力や知識の向上に繋がった。また、市内で自主的に活動する活性化団体への支援を行うことで、当該団体の活動が充実し、効果や意欲の向上に繋がった。
 熊本地震対策で実施した誘客キャンペーンは、黒豚一頭まるごと当たる、という話題性もあり約2万通の応募があり、地震の影響で落ち込んだ観光客数の回復の一助となった。

事務事業コード	0107010403030109	事務事業名	観光客誘客事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光業者・従事者が霧島市をPRすることで経済的に豊かにし、霧島市を訪れてもらう宿泊観光客を増やすことで、事業の意図に結びつく。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	いざ霧島キャンペーン実行委員会は官民一体となった組織であり、本事業の成果は、市内全体の観光業者・従業者を豊かにするものであるから妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	官民一体となって事業に取り組む、最新の観光動向や観光トレンドを読み取り、話題性のある事業展開を行うことで成果指標を向上させることができる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	同実行委員会への補助金を廃止した場合、本市において官民一体となった組織がなくなり、効果的な事業展開が実施できなくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	事業費の削減は成果の減少に繋がるため、削減余地はない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	事務局運営を市観光協会と共同で行っているが、協会との事業負担を同じ割合で明確に行い、事業実施においては、連携しながら、互いが補完する体制を確立することで業務時間を削減できる。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	いざ霧島キャンペーン実行委員会は観光関係の官民一体となった組織であり、霧島市全域を対象とした観光案内や情報発信等を行っていることから、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○					
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	温泉を活用した事業として、霧島温泉大使アヒル隊長を使った誘客活動は引き続き実施したい、さらに、29年度は大河ドラマが放映されるため、見込まれる観光客に対して、各地域における観光素材の開発、受入体制の整備を積極的に進めていく必要がある。また、広域連携の取組である指宿との事業は、昨今の観光動向をみても引き続き重要であるため、継続して実施していきたい。						
	平成30年度は大河ドラマが放映中であることから、29年度に引き続き、明治維新を意識した事業を積極的に展開していく。また、同時に大河ドラマ終了後の取組について、準備する時期として、これまでの事業の見直し、新たな素材の開発を進めていく必要がある。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報											
事務事業コード	0107010403030202	事務事業名	森林セラピー推進事業				担当部	商工観光部			
政策名	03	活力ある産業のまちづくり				担当課	観光課				
施策名	03	観光業の振興				担当課長	八幡洋一				
基本事業名	02	地域の特色を活かした観光資源の開発				グループ	観光振興グループ				
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)					
	款	07 商工費				根拠法令・条例等	特になし				
	項	01 商工費									
	目	04 観光費									
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	観光基本計画					
2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>											
(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)											
国土緑化推進機構が提唱する「森林セラピープロジェクト」は、森が持つ癒し効果を科学的に解明し、森で過ごすことによって日頃のストレスを解消し、健康な日常生活を送ることが目的である。全国で霧島市を含む62の団体が森林セラピー基地及びセラピーロードに認定(霧島市は平成19年3月認定)されており、認定基地及び認定ロードではその地域独自のセラピーメニューを考案して観光振興や地域振興に活用することができる。 <関連計画>観光基本計画 【森林セラピーロード】柳ヶ平、丸尾自然探勝路、手洗散策路、霧島神水峡遊歩道											
① 活動指標 (事務事業の活動量)											
		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)	30年度 (見込)			
ア	体験イベントの回数	回	2	2	2	2	2	2			
イ	セラピーロード数	本	4	4	4	4	4	4			
ウ											
(2) 事務事業の目的											
② 対象 (誰、何を対象にしているのか)			③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)			単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	30年度 (見込)	
ア	観光客(イベント参加者)	イベント参加者数	人	103	100	66	100	100			
イ	指導者(森林セラピーガイド)	セラピーガイド会員数	人	5	7	13	13	13			
ウ											
④ 意図 (②対象をどうしたいのか)			⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)			単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	30年度 (目標)	
ア	癒される	イベント満足度	%	100	100	100	100	100	100		
イ	ガイドを養成する	養成回数	回	5	6	7	1	2			
ウ											
(3) 上位の基本事業											
⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)			⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)			単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	30年度 (目標)	
ア	観光に活用できる資源が開発される	開発された観光資源の数	本	39	45	43	50				
イ											
ウ											
3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)				4. 事業費の推移							
霧島市誕生以前の平成17年中に、旧牧園町の関係者からこの事業に対する取り組みが提案され、合併後も霧島市に引き継がれている。平成17年中に第2期の森林セラピー候補地として名乗りをあげ、平成18年中に専門家チームによる生理実験を実施し、癒し効果が科学的に解明され、平成19年3月に九州で2番目、鹿児島県では初めてとなる森林セラピー基地に認定された。平成25年度からはセラピーガイドクラブも発足し、今後は事業の拡大及び充実が期待される。市民や議会などからの意見は特になし。				事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
					県支出金	千円	0	0	0	0	0
					地方債	千円	0	0	0	0	0
					その他	千円	0	0	0	0	0
					一般財源	千円	1,391	1,603	1,527	1,276	1,276
					事業費	千円	1,391	1,603	1,527	1,276	1,276
5. 平成28年度の実績及び成果											
(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>					(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>						
森林セラピーイベントの開催(7月、11月) 森林セラピーガイド養成講座の実施(全7回)					7月と11月にセラピーイベントを実施したが、イベント参加者の100%の方からよい評価をいただいた。また、課題であった森林セラピーガイドの減少への対策として、森林セラピーガイド養成講座(全7回)を開催した。15人という少人数での学習環境を設定し、結果として9名ガイドクラブへの加入に至った。						

事務事業コード	0107010403030202	事務事業名	森林セラピー推進事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	年に2回のイベントなどの参加者が増加すれば観光に活用できる資源が開発されることにつながる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、霧島市としての特色づくりと情報発信を行う必要があり、既存コースの施設整備や、健康メニューの検討などを協議し、森林セラピー基地としての事業展開を確立する必要があることから妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	将来的には温泉・健康食品・クラシック音楽など、各種の資源を活かしたセラピーメニューを開発すると共に、医療とも連携したセラピー事業を展開することにより、利用者数も増え、成果の向上余地がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	森林セラピー基地の認可を受けただけで、終わってしまい、セラピーロードを整備・活用しなければ観光商品として活用できない。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	必要最小限の事業費であり、削減余地はない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	平成25年度に設立された霧島森林セラピーガイドクラブへセラピーイベント事業の一部を移管することで、業務時間の短縮につながり人件費の削減へつなげたい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	セラピーロードは誰でも無料で利用できるので公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >						
(1)事務事業の改革改善の方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
		○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	平成29年は、霧島市が森林セラピー基地に認定され、10周年を迎える。だが、今なお森林セラピーが市民に浸透しているとは言えない。そのため、森林セラピーの周知をさらに図る。また、福利厚生観点から森林セラピーが活用されるよう、ガイドと連携しながら民間等への働きかけも行っていきたい。							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	森林セラピーを観光だけでなく、心身の健康増進の観点からその価値を強めるよう事業に取り組む。							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局							
(1)事務事業の改革改善方向性				継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評										

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030205	事務事業名	初午祭開催支援事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一		
基本事業名	02	地域の特色を活かした観光資源の開発		グループ	観光振興G		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細を記述)

多年にわたり、鹿児島神宮周辺住民の生活の中で受け継がれてきた「記録作成等の措置を構すべき無形の民族文化財」に選択された「薩摩の馬踊りの習俗」を後世に保存・継承するとともに、初午祭の円滑な事業推進を図る。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 初午祭に訪れた人数	万人	10	10	10	10
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 市民	霧島市の人口	人	126,962	129,679	125,447	130,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 初午祭に訪れることにより、霧島市の魅力を再認識できる。	初午祭に訪れた人数	万人	10	10	10	10
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

多年にわたり鹿児島神宮周辺住民の生活の中で受け継がれた「記録作成等の措置を構すべき無形の民俗文化財」に選択された「薩摩の馬踊りの習俗」を後世に保存・継承するとともに、初午祭の円滑な事業推進を図っているところであるが、馬主の確保や後継者不足が深刻である。

4. 事業費の推移

投入量	単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,253	2,453	2,453	2,453
	事業費	千円	2,253	2,453	2,453	2,453

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
平成29年2月19日開催の初午祭に向けて、実行委員会及び交通警備打合せ、奉納抽選会を開催し、地元の方々や各種関係団体と連携を図りながら、安心安全な祭りの運営に努めた。	当日は天候にも恵まれ、県内外から多くの観光客で賑わい、霧島市の魅力を伝えることができた。

事務事業コード	0107010403030205	事務事業名	初午祭開催支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	初午祭の開催支援であり、初午祭の保存・継承活動に取り組むと共に、広めてもらう。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	観光資源の活用、宣伝については霧島市のPRにも繋がり、また地域の活性化も図られていることから妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	開催支援事業であり、向上の余地はない。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	自主財源のみでは保存・継承ができなくなり、初午祭が開催できなくなる恐れがある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	自主財源が少なく、これ以上の削減は保存・継承に支障をきたす。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	補助金交付事務及び開催支援が主な業務であり、削減できない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	初午祭は霧島市を代表する観光資源のひとつでもあり、保存・継承していくことで、霧島市を県内外へ広くPRできることから、行政の支援は必要であり、公平公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善						
(1)事務事業の改革改善の方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
		○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	初午祭開催支援事業を進めると同時に今後の保存・継承に努める必要がある。馬主からは今後の初午祭の継続を危ぶまれており、実行委員会としては、予算を切り詰めながら、祭りを開催すると共に、今後の方針を決める必要がある。これまで馬主にかかっていた負担が明確になってきており、出場馬、財源の確保について何らかの手を打たなければならない。							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	現在の実行委員会組織においては、祭りを開催するにとどまり保存・継承に向けた取り組みについては十分に支援ができていない。祭りの消滅の危機感を持って関係者(文化振興課等)と協議の上、保存・継承を目的とした団体お設立及び支援策を検討する。							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局					
(1)事務事業の改革改善方向性		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評								

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030301	事務事業名	安楽妙見温泉街並みづくり活動支援事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡 洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光振興G		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2613		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 50 年代～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

妙見・安楽地域の活性化と連帯感を深めることを目的として、設立された団体。地域住民を会員として運営されている。温泉振興会・安楽温泉振興会に対し、国道223号沿線に花を植栽するための補助金を交付している。
 (市の活動) 妙見温泉振興会・安楽温泉振興会に補助金を支出するための手続き(申請書の受理・交付決定・実績報告・補助金交付)を行う。
 (団体の活動) 日本最古の温泉由来がある安楽温泉の景勝と街並みを守り、地域振興の発展のため、旧牧園町の町木であるモミジを継続的に植栽し、安楽温泉の名所づくりに努め、市内外からの集客をはかり、霧島市の観光事業行政に寄与することを目的としている。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 補助した団体数	団体	2	2	2	2	2
イ 植栽等活動参加者数	人	40	40	40	40	40
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 妙見・安楽地区の団体	補助した団体数	団体	2	2	2	2	2
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 景観向上のための整備をする。	植栽等もみじ管理活動回数	回	5	4	6	6	6
ア 景観向上のための整備をする。	管理施設数	箇所	2	2	2	2	2
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市への観光客数が増加する。	国内からの宿泊観光客数	人	832,424	857,000	822,116	857,000	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

国道223号沿線に花を植栽することによって、霧島を訪れる観光客に癒しの一時を提供するとともに、地域住民の連帯感を深めることを目的に昭和50年から開始された。特に変化なし。

4. 事業費の推移

単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)	
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	661	615	615	615
	事業費	千円	661	615	615	615

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
補助した団体数 2団体 植栽等活動参加者数 40人	和気公園までのモミジ街道づくりに加え、藤まつりへの参加、和気神社・大飼の滝周辺の看板外灯管理、龍馬ハネムーンウォークや九州オルレ歩道の下刈り整備等を行った。 妙見・安楽の各温泉振興会へ街並みづくり(花の植栽)に係る補助金を交付し、霧島地域の観光の玄関口である同地区の国道223号沿いにもみじを植栽したり、草刈等の整備を実施することで、景観を向上させ、観光客へ「観光地霧島」というイメージを持ってもらうことに努めた。

事務事業コード	0107010403030301	事務事業名	安楽妙見温泉街並みづくり活動支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	妙見・安楽地区の景観が向上することは、霧島市観光客の増加につながるので結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等の観光客を受け入れる体制を整える必要があるので妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	花の植栽面積は限度があり、拡大、縮小の余地はない。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	補助金が廃止・休止になれば、花の植栽面積減少し、景観も低下する。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 妙見・安楽地区観光客誘致活動支援事業 妙見・安楽への観光客誘致促進のための補助事業はあるが、目的が異なるため、統合することはできない。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	最低限の予算で花を植栽しており削減余地はない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員は補助金の交付事務のみであり削減余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	通り会も自主財源を投資しており、街並み全体がきれいになるので公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続・連携					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○			○			
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	和気公園までの紅葉街道づくりや和気神社・犬飼の滝周辺の看板街灯管理、龍馬ハネムーンウォークや九州オルレ歩道の下刈り整備等を行うことで、同地区を訪れる観光客に対して美しい景観を提供し、観光客の満足度アップに努める。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	妙見・安楽の各温泉振興会への街並みづくり(花の植栽)に係る補助金を交付し、霧島地域の観光の玄関口である同地区の国道223号沿いに花を植栽し、観光客の満足度及び「観光地霧島」のイメージ向上を図っていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010503030301	事務事業名	市内各種観光施設維持管理総務事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりグループ		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2615		
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費				特になし	
	目	05 施設管理費				特になし	
評価区分	簡易評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市経営健全化推進計画(第2次/改訂版)(平成26年12月策定)において、持続可能な健全財政を確立するため歳出削減に関する取組を全庁的に推進する必要があるとされ、その中で、需用費や役務費については常にコストを意識し、不要不急な物品の購入や電気・電話・水道の浪費等を厳に慎むことで節減に努め、また、ランニングコスト縮減に資する機器の導入等を検討し、維持管理費の縮減に努めることとされている。

【修繕事務】・市内観光施設の修繕を行う。
 【光熱水費】・市内観光施設のトイレなどの電気料、水道料などの支払い
 【委託料事務】・市内観光施設のトイレ清掃や除草作業を行う。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 修繕の実施回数	件	36	23	38	23	23
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 課内の各種業務							
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 円滑に実施される							
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる							
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島市経営健全化推進計画(第2次/改訂版)(平成26年12月策定)において、持続可能な健全財政を確立するため歳出削減に関する取組を全庁的に推進する必要があるとされ、その中で、需用費や役務費については常にコストを意識し、不要不急な物品の購入や電気・電話・水道の浪費等を厳に慎むことで節減に努め、また、ランニングコスト縮減に資する機器の導入等を検討し、維持管理の縮減に努めることとされている。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	18,892	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	2,400	130,000
		一般財源	千円	12,936	15,408	44,994	80,515
		事業費	千円	12,936	15,408	47,394	229,407
投入量							

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の実績(取組)による成果を記載>
観光施設等の維持管理を実施した。 ○光熱水費:885,162円(トイレや市所有の駅など) ○修繕料 塩浸温泉龍馬公園空調室外機修繕 756,000円 霧島市観光案内所浄化槽プロロー配管修繕 237,600円 国分ハイテク展望台自動給水加圧ポンプ取替修繕 1,015,200円 他 ○委託料: トイレ、駅等の清掃業務や浄化槽維持管理業務 10,658,303円 ○工事請負費: 塩浸温泉龍馬公園法面等復旧工事 9,099,000円 国分ハイテク展望台厨房改修工事 8,964,000円 他	適切な維持管理に努め、観光客に快適な施設等の提供をすることができた。 平成29年度から「九州自然遊歩道維持管理受託事業」と「花と緑のまちづくり推進事業」を統合する。

事務事業コード	0107010503030301	事務事業名	市内各種観光施設維持管理総務事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？	
	<input type="checkbox"/> 結びついている	
	<input type="checkbox"/> 間接的に結びついている	
B 有効性	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？	
	<input type="checkbox"/> 妥当である	
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある	
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？	
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある	
	<input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある	
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？	
	<input type="checkbox"/> 影響がある	
	<input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	
B 有効性	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？	類似事業がある場合の事務事業名等
	<input type="checkbox"/> 類似の事業はない	
	<input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない	
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	事業費はトイレの清掃、光熱水費、除草作業などの維持経費であり、トイレの数を見直し撤去することで維持経費の削減ができる。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない	
	<input type="checkbox"/> 削減できる	
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	業務については維持管理に必要な光熱水費や委託料、修繕等の契約、支払い業務等が主なものであり、また、快適な観光施設を維持するために必要な経費であり削減できない。
	<input checked="" type="checkbox"/> 削減できない	
	<input type="checkbox"/> 削減できる	
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	
	<input type="checkbox"/> 公平・公正である	
	<input type="checkbox"/> 見直す必要がある	

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	常にコスト意識を高く持ち、削減に努める。						
(3)平成30年度の方向性 (具体的な取組)	常にコスト意識を高く持ち、削減に努める。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報						
事務事業コード	0107010403030302	事務事業名	九州自然遊歩道維持管理受託事業		担当部	商工観光部
					担当課	観光課
政策名	03	活力ある産業のまちづくり			担当課長	八幡洋一
施策名	03	観光業の振興			グループ	観光地づくりG
基本事業名	03	観光客の受入体制充実			内線番号	2614
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)
	款	07 商工費				
	項	01 商工費				
	目	04 観光費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	特になし

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

九州自然歩道は、九州管内の国立、国定、県立等の自然公園や山岳公園、湖等の大自然の中をゆっくり歩き、また、史跡、文化財を訪ね、日頃失われがちな人間の回復を図り、あわせて体力増進に役立てるためにつくられたものです。九州を一周するこの歩道は全長約2,932kmで、このうち鹿児島県の延長は約560kmで、霧島市には福山地内(狐ヶ丘)に3.7kmあり、桜島や錦江湾の眺望が広がり、初夏には自生のツツジ、秋には銀色のススキの群生を見ることが出来る。また、この事業については、県からの受託事業である。

【委託先】公益社団法人霧島市シルバー人材センター
 【委託料】142,800円
 【委託業務内容】年4回の草払いや美化パトロール、軽微な修繕の実施

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 作業にかかった人員	人	17	17	17		
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客	観光統計	人	7,557,063	8,118,000	7,561,840		
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 遊歩道からの景観により霧島市に魅力を感じてもらおう	苦情件数	件	0	0	0		
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16		
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

九州自然歩道は、環境省の長距離自然歩道構想に基づき、全国で2番目に整備された自然歩道で、1980年に全線が開通した。定期的に草払い作業を行っており、訪れた人への配慮を行っているが、長年の風雨により一部歩道が歩きづらい部分がある。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	143	143	143	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	0	0	0	0	0
	事業費	千円	143	143	143	0	0

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
年に4回の草払いを行い、訪れた人に美しい景観を提供できるようにした。 除草費用 143千円	定期的な草払い等を行い、利用者が気持ちよく利用できるように努め、利用者からの苦情等はない。 平成29年度から市内各種観光施設維持管理総務事業に統合する。

事務事業コード	0107010403030302	事務事業名	九州自然遊歩道維持管理受託事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客等が遊歩道を歩いたり、景観を眺望することによって霧島市に魅力を感じてもらえるようにし、来訪者をもてなす受け皿ができることにつながっている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	県からの受託事業であり、市は、観光施設の整備、景観形成等、観光客を受け入れる体制を整える必要があるのが妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	維持管理を徹底し、また広く周知することで、観光客数も増加につながり、成果の向上が更に図られる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	九州がひとつの道でつながっているため、美化作業を廃止することはできない。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 市内各種観光施設維持管理総務事業
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	県からの全額補助の事業であるため、削減できない。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	委託事業であるため、削減の余地がない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	九州自然歩道は誰もが歩くことができ、また憩いの場として利用できることから公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・統合					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010503030302	事務事業名	観光案内所管理運営事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりG		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2614		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	なし	
	項	01 商工費				なし	
	目	05 施設管理費				なし	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	なし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島神宮大鳥居横にある「霧島市観光案内所」の委託契約を公益社団法人霧島市観光協会と締結している。観光案内所では、地元の特産品販売の他、足湯、駐車場、トイレの管理や観光案内業務を通して霧島市へ訪れた観光客に対しておもてなしをしている。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 営業日	日	363	361	361	361
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客	案内人数	人	40,934	41,000	34,083	42,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 観光客	足湯利用者	人	30,804	31,000	24,649	32,000
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島市で最も多くの方が訪れる霧島神宮大鳥居近くに場所を設ける観光案内所には多くの観光客が訪れる。案内所には事務所の他、トイレ、足湯もあり観光客の休憩所としてもなくてはならない場所であり地元霧島地区の方々にとっても大切な場所であるが、観光客からは夏場暑いため施設内にクーラーを設置してほしいとの苦情がある。
議会からの苦情はないが、今後も観光地霧島をPRし、観光客をもてなす受け皿として、施設の維持管理やサービス向上に努める。

4. 事業費の推移

事業費	投入量	単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	5,410	5,411	5,410	5,411
事業費		千円	5,410	5,411	5,410	5,411

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理委託料 5,391,000円	<ul style="list-style-type: none"> 「自転車天国」事業による自転車の展示と貸し出し、観光客に着物を貸し出す「ぶらり参拝、霧島神宮。」事業や外国語にも対応した観光音声ガイドシステム「きりしま聴き旅」事業の受付対応などにより霧島の魅力をPRした。 市役所に設置してあった給茶機を貰い受け案内所内に設置し、霧島茶のPRと観光客へのおもてなしのため無料で提供。 観光客が気軽に観光案内を開けるよう、スタッフの接客の向上に努めた。

事務事業コード	0107010503030302	事務事業名	観光案内所管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	霧島市の人気観光スポットである霧島神宮の大鳥居横という、観光客が気軽に立ち寄れる場所に観光案内所はあり、観光客にとって重要な情報収集の場となっている。観光客に対しスムーズかつ多種多様な情報を提供することで、観光地「霧島市」としての満足度を向上させ、観光客をもてなす受け皿をつくる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	観光客をもてなし、受け入れる体制を整備することは市の責務であり、妥当である。また、受け入れ体制の整備によって観光客の増加につながり、観光地周辺の経済効果を高めることにもつながる。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	現時点で大きな問題等はないが、年々案内所及び足湯の利用者数が減少している。観光案内所として、また観光地の一つの足湯として、より利用する観光客が増えるようPRが必要である。また、観光案内業務等のサービス業は常に改善を目指すものであり、現状に満足せずに向上を目指す姿勢は常に持ち続けるべきである。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	無料で観光案内をする施設は、他に丸尾の観光協会があるが、霧島神宮周辺とは離れており、観光案内所が廃止された場合、近隣に観光客が観光情報を収集できるような施設がなくなってしまう。廃止することは、観光客に不便さを強いることになり観光地としてのイメージダウン及び観光客の減少を招く。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	現在、最小限の指定管理委託料で業務委託をしており、削減は難しい。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	現在、最小限の指定管理委託料で業務委託をしており、削減は難しい。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	利用に関して条件はなく、訪れた観光客すべての人が利用できるため、公平・公正性は確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	常に施設の維持管理、利用者に対するの対応など平成29年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行う。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	夏場に苦情のあるクーラーの設置や階段、指定管理者と密に連携し、平成30年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行うことが望ましい。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報								
事務事業コード	0107010503030303	事務事業名	国分キャンプ海水浴場管理運営事業			担当部	商工観光部	
						担当課	観光課	
政策名	03	活力ある産業のまちづくり			担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興			グループ	観光地づくりグループ		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実			内線番号	2615		
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 57 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費				根拠法令・条例等	霧島市国分キャンプ海水浴場の施設の管理条例	
	項	01 商工費						
	目	05 施設管理費						
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価		関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)	
霧島市国分下井洲崎に設置している。 ■施設概要 トイレシャワー更衣室A(中央)(昭和57年7月完成)、 トイレシャワー更衣室B(西側)(平成8年2月完成) トイレシャワー更衣室C(東側)(平成9年3月完成)、 監視棟(昭和57年7月完成) 売店管理棟(昭和57年7月完成)、 炊事棟A(昭和57年7月完成)、 炊事棟B(昭和59年3月完成) 管理倉庫(平成5年5月完成)、 管理事務所(平成元年4月完成)、 バンガロー(平成9年3月完成) ■指定管理者 一般財団法人霧島市施設管理公社 ■指定期間 平成27年4月1日から平成32年3月31日まで	

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 開館日数(バンガロー、テント)	日	62	62	62	62	62
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000	8,118,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	72,304	73,000	80,231	74,000	75,000
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)	4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)	
	海水浴場の水質調査で最も高い評価である「AA」となっており、利用者から「水質に関しては安心して利用できる」と好評を頂いている。議会からは砂浜の整備をすべきとの質問がある。バンガローについては、クーラーがほしいとの要望がある。	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
県支出金				千円	0	0	0	0	
地方債				千円	0	0	0	0	
その他				千円	0	0	0	0	
一般財源				千円	12,041	10,484	10,477	10,769	10,643
事業費				千円	12,041	10,484	10,477	10,769	10,643
投入量									

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理委託料】 10,089,000円 【砂浜景観保全事業】 199,260円	指定管理者による適正な管理がなされた。また、施設の維持管理も積極的に行なわれた。砂浜の整備を行い、ビーチサッカー大会を実施し、多くの利用者が訪れた。

事務事業コード	0107010503030303	事務事業名	国分キャンプ海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができるので、結びついている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市の施設であるので、妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	指定管理者の自主事業等により、利用者数が増加する可能性がある。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	バンガローの利用ができなくなり、警備員もいなくなるため安全に海水浴を楽しむことができなくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	利用料金制(施設利用の料金が指定管理者の収入となる制度)を採用しているので、料金収入が向上すれば、指定管理者への委託料を削減できる。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理委託料に最低限の賃金を含んでおり、また、市職員についても、委託料交付、施設修繕等の最低限の事務を行っており、削減できない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	誰でも使用できる施設で、バンガロー等は利用者から利用料金を徴収しているので、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	平成29年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行う。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	砂浜の整備と老朽化した管理事務所及び倉庫の建築、バンガローへのクレーン設置ができるように整備を進める。また、指定管理者と密に連携し、平成30年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030304	事務事業名	日当山温泉旅館組合運営支援事業			担当部	商工観光部
政策名	03	活力ある産業のまちづくり	担当課	観光課			
施策名	03	観光業の振興	担当課長	八幡洋一			
基本事業名	03	観光客の受入体制充実	グループ	観光振興G			
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

日当山温泉旅館組合とは、日当山地区への観光客誘致を目的として設立した団体。日当山地区の宿泊施設を会員として運営されている団体である。(市の活動)
 日当山地区を訪れた観光客の受入のため、日当山温泉旅館協会が行っている観光誘致宣伝活動などの事業に対し入湯税の還元として補助金を支給している。
 補助金申請受付→補助金確定通知→補助金請求→補助金交付

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	補助した団体数	団体	1	1	1	1	1
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	国民	千人	126,980	126,950	126,790	126,600	126,600
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	日当山地区を知ってもらふ。	件	4	5	5	6	6
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	霧島市を訪れてもらう。	人	832,424	857,000	822,116	857,000	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

日当山地区を訪れる観光客の受け入れ体制の強化を目的に開始された。特になし

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	246	276	276	286	286
投入量	事業費	千円	246	276	276	286	286

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
食の魅力発掘事業 浴育活動 温泉施設での体験学習 日当山夏祭りや日当山秋の収穫祭と連携した誘客活動	日当山夏祭りや秋の収穫祭を実施したことで、地域の活性化が図れた。 また、夏祭りではオリジナルタオルを作成・販売し、日当山温泉の知名度向上に努めることができた。

事務事業コード	0107010403030304	事務事業名	日当山温泉旅館組合運営支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	日当山温泉旅館組合に対する運営補助金は、観光宣伝等の観光客誘致宣伝活動を実施することで日当山をより知ってもらい、霧島市へ訪れてもらうことを目的としているため、現在の基本事業の意図とは結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、来訪者をもてなす受け皿をつくるため、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等を行い、受入環境を整備する必要があるため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市内に存在する5つの旅館協会が連携すれば、霧島市全体を対象とした効率的な観光の振興と情報発信が可能になる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	霧島市の観光振興には欠かせない団体であるので、廃止すると観光客が減少し影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 霧島温泉旅館協会運営支援事業等、他旅館協会への補助事業 観光協会や各旅館協会等と連携した事業を既に行っている。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	入湯税の配分率に応じた補助事業であり、市の負担は削減できない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員は補助金の交付事務のみであり削減余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	日当山旅館組合は市からの補助金だけではなく会費も徴収し運営がなされているので公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善・連携 >					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○		○			
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	日当山夏祭り等イベントを行い、観光客誘致と地域活性化、日当山地区の情報発信を行う。ホームページやリーフレットを活用した観光宣伝等を行い、日当山地区の知名度向上を図る。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	観光協会やいざ霧島キャンペーン実行委員会、各旅館協会等との連携を強化し、より効果的な観光宣伝活動を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010503030304	事務事業名	国分ハイテク展望台管理運営事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりグループ		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2615		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 3 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			関係法令・条例等 霧島市国分ハイテク展望台の設置及び管理に関する条例		
	項	01 商工費					
	目	05 施設管理費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市国分ハイテク展望台(霧島市国分上野原テクノパーク2番1号)は個性的で魅力あるまちづくりを推進するための施設です。
 ■平成4年2月開館 ■鉄筋コンクリート3階建 ■敷地面積/15,564㎡
 ■延床面積/1階・・・355.84㎡(事務室、売店、食堂、トイレ等)、2階・・・219.06㎡(展示室、会議室、トイレ等)、3階・・・290.58㎡(展望室)
 ■屋外施設(イベント広場、噴水、駐車場、トイレ等)
 ■開館時間 ア 4月1日から9月30日まで、午前9時30分から午後6時まで イ 10月1日から翌年の3月31日まで、午前9時30分から午後5時まで
 ■休館日 ア 月曜日(月曜日が祝日の場合はその後の最初の平日) イ 12月31日
 ■指定管理者 大成ビルサービス株式会社 ■指定期間 平成27年度から平成31年度まで

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 開館日数	日	313	307	307	307	307
イ 指定管理者による自主事業実施数	件	5	4	4	4	5
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000	8,118,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	6,782	7,000	6,644	7,500	8,000
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

施設の老朽化により、外壁塗装の剥がれや汚れ、外側コンクリート床の亀裂がある。
 施設南側の木が大きくなり、街の景色が見づらいという意見があった。
 近隣施設である上野原ビジネスプラザのレストランが平成28年度で閉館されに伴い、上野原テクノパークの誘致企業等から当施設内に従業員のための食堂設置の要望があり、平成28年度において公募により経営者を募集し、平成29年度オープンに向けて事業を実施した。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	27	24	24	24	24
	一般財源	千円	8,232	7,394	7,392	7,383	7,383
	事業費	千円	8,259	7,418	7,416	7,407	7,407

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理委託料】 7,391,560円	指定管理者による適正な維持管理がなされた。

事務事業コード	0107010503030304	事務事業名	国分ハイテク展望台管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができるため結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市の施設であるので、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	指定管理者の自主事業等により、利用者数が増加する可能性がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	施設の利用が出来なくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	施設を運営する最低限の事業費なので、削減できない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理委託料に最低限の賃金を含んでおり、また、市職員についても、委託料交付、施設修繕等の最低限の事務を行っており、削減できない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	だれでも使用できる施設で、会議室等は使用者から利用料金を徴収しているので、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	平成29年度から展望台1階にレストランが開業したことで利用者の増加が見込まれる。このことを踏まえ指定管理者には更なる利用者増加の方策と維持管理体制を図るように連携していく。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	老朽化により外壁塗装の剥がれや汚れ、屋外のコンクリート床の亀裂などを補修できるよう検討する。また、利用者増加の方策と適切な維持管理体制を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報						
事務事業コード	0107010503030305	事務事業名	台明寺溪谷公園管理運営事業		担当部	商工観光部
政策名	03	活力ある産業のまちづくり			担当課	観光課
施策名	03	観光業の振興			担当課長	八幡洋一
基本事業名	03	観光客の受入体制充実			グループ	観光地づくりグループ
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 4 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)	
	款	07 商工費			根拠法令・条例等 霧島市台明寺溪谷公園の設置及び管理に関する条例	
	項	01 商工費				
	目	05 施設管理費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市台明寺溪谷公園(霧島市国分台明寺1253)は住民のレクリエーションと健康増進を図るための施設である。
 ■平成4年4月開園 ■施設 駐車場、東屋、遊具施設、橋、トイレ等

■指定管理者 大成ビルサービス株式会社 ■指定期間 平成27年度から平成31年度まで

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	開園日数	日	366	365	365	365
イ						
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)	
ア	観光客	霧島市を訪れる観光客(宿泊+日帰り)	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
ア	施設を利用してもらう。	開園日数	日	366	365	365	365
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
ア	来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

国分ハイテク展望台と共に指定管理者による管理を行っている。
 平成28年度の豪雨により護岸が崩れたため、安全管理のための注意喚起を行っている。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	293	294	294	294
事業費		千円	293	294	294	294
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【台明寺溪谷公園指定管理料】 230,000円	指定管理者による適正な維持管理がなされ、多くの利用客が訪れた。

事務事業コード	0107010503030305	事務事業名	台明寺溪谷公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市の施設であるので、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	指定管理者の自主事業等により、利用者数が増加する可能性がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	施設の利用が出来なくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	施設を運営する最低限の事業費なので、削減できない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理委託料に最低限の賃金を含んでおり、また、市職員についても、委託料交付、施設修繕等の最低限の事務を行っており、削減できない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	誰でも利用できる施設なので、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	適正な指定管理に努める。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	適正な指定管理に努める。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030305	事務事業名	妙見・安楽地区観光客誘致活動支援事業		担当部	商工観光部	
政策名	03	活力ある産業のまちづくり			担当課	観光課	
施策名	03	観光業の振興			担当課長	八幡洋一	
基本事業名	03	観光客の受入体制充実			グループ	観光振興G	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 40 年代~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			関係法令・条例等 霧島市補助金交付規則	内線番号 2613	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

妙見・安楽温泉郷の中にある妙見温泉振興会、安楽温泉振興会の運営・宣伝事業に対し入湯税の還元として補助金を交付している。(市の活動)妙見温泉振興会及び安楽温泉振興会に補助金を支出するための手続き(申請書の受理、交付決定、実績報告、補助金交付)を行う。補助金申請受付→補助金確定通知→補助金請求→補助金交付
 (各団体の活動)妙見・安楽地区を訪れた観光客の受入のための事業を行う。(モミジ植栽、サイン整備、街路灯の管理)*妙見温泉振興会及び安楽温泉振興会とは、観光客誘致を目的として設立した団体。妙見・安楽地区の宿泊施設を会員として運営されている団体である。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 補助した団体数	団体	2	2	2	2
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 国民	観光客数	千人	126,980	126,950	126,790	126,600
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 安楽地区を知ってもらう	誘客のための宣伝活動回数	件	4	5	7	7
ア 妙見地区を知ってもらう	誘客のための宣伝活動回数	件	4	5	7	7
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れる観光客が増える	国内からの宿泊観光客数	位	832,424	857,000	822,116	857,000
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

昭和40年代より、妙見・安楽地区の観光振興を図ることを目的に開始された。特に変化なし。特になし。特になし。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	190	188	188	165
事業費		千円	190	188	188	165
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【安楽温泉振興会】 ・藤まつりの開催協力 ・温泉神社祭り ・遊歩道の整備 ・ご当地グルメ開発 【妙見温泉振興会】 ・インターネットを活用した宣伝活動(HP運営) ・九州オルレ霧島妙見コース管理 ・藤まつりの開催協力	各振興会での宣伝事業等に加え、「いざ霧島キャンペーン実行委員会」等、他の観光関係団体とも連携した宣伝活動を行うことで、より効果的な宣伝活動が実施できた。 また、九州オルレ「霧島・妙見コース」の認定により、韓国からの観光客が訪れている。

事務事業コード	0107010403030305	事務事業名	妙見・安楽地区観光客誘致活動支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	妙見温泉振興会及び安楽温泉振興会に対する運営・宣伝補助金は、観光宣伝等の観光客誘致宣伝活動を実施することで妙見・安楽地区をより知ってもらい、霧島市への観光客数を増やすことを目的としているため、現在の基本事業の意図とは結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、来訪者をもてなす受け皿をつくるため、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等を行い、受入環境を整備する必要があるため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市内に存在する5つの旅館協会が連携すれば、霧島市全体を対象とした効率的な観光の振興と情報発信が可能になる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	霧島市の観光振興には欠かせない団体であるので、廃止すると観光客が減少し影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 霧島温泉旅館協会運営支援事業等、他旅館協会への補助事業 観光協会や各旅館協会等と連携した事業を既に行っている。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	入湯税の配分率に応じた補助事業であり、市の負担は削減できない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員は補助金の交付事務のみであり削減余地はない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	妙見温泉振興会及び安楽温泉振興会は市からの補助金だけではなく会費も徴収し運営がなされているので公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善・連携 >					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○		○			
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	藤まつりや温泉神社祭り等のイベントを行い、観光客誘致と地域活性化、妙見・安楽地区の情報発信を行う。 ホームページやリーフレットを活用した観光宣伝等を行い、妙見・安楽地区の知名度向上を図る。 観光協会やいざ霧島キャンペーン実行委員会、各旅館協会等との連携を強化し、より効果的な観光宣伝活動を行う。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010503030306	事務事業名	霧島高原国民休養地管理運営事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		グループ	観光地づくりG		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 48 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例等	
	項	01 商工費					
	目	05 施設管理費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】
国民休養地(牧園町)は、昭和48年に開館し、各種の野外レクリエーション施設で、敷地面積は26ヘクタールで管理休憩棟1棟、入浴施設1棟、セントラルロッジ1棟、コテージ9棟、ケビン5棟、炊事棟3棟、テニスコート、キャンプ施設などの施設があります。営業時間は午前9時～午後8時。
【指定管理者】
福地建設株式会社 指定管理期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	1	1	1	1
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	2	2	2	2
ウ						

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)	
ア	観光客	観光統計	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
ア	多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	57,659	58,000	59,632	59,000
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)	
ア	来訪者をもてなす受け皿ができる	もう一度行ってみたい温泉地ランキング (じゃらん実施)	位	17	11	16	10
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

利用者からは清潔で従業員が親切であるなどのご意見が寄せられている。水場・トイレが少ない、洋式化してほしい、グラウンド内に日陰が少ない、雨の日のパーベキューができるようにコテージに屋根がほしい、キャンプエリアの水はけが悪い等の苦情もあった。また、樹木に対する病気の蔓延など年々施設の維持管理に係る経費は多くなっている。温泉棟の老朽化も激しく修繕が必要である。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,303	1,146	1,145	908
	事業費	千円	2,303	1,146	1,145	908
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<p>【指定管理料実績】 霧島高原国民休養地指定管理料 176,000円</p>	<p>適切な維持管理や景観を考慮した樹木管理により安心、安全、快適に利用できる施設として機能が確保できた。対応がよいと意見が多い。安心して管理を委託できる。 消防法改正により、コテージ、ケビン等の宿泊施設に火災報知器を設置した。</p>

事務事業コード	0107010503030306	事務事業名	霧島高原国民休養地管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができる。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市の所有物である本施設の管理を、市が行うのは当然である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	コテージなどの宿泊施設や温泉入浴者など利用者数について月事に差があり、少ない時期に誘客を行うことができれば施設管理者にとって更なる収入となる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本施設は自然探索や温泉入浴、キャンプ体験など1年を通じて多くの方に親しまれており、廃止をすれば大きな影響が予想される。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理者制度で運営を委託しており、事業費の削減は事業の運営に支障をきたすことが考えられる。
	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	人件費を含めて指定管理委託料の中で事業を行っており削減余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	安全面などのルールを守れば利用制限などはなく、だれでも利用できる施設であるため公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	○	○					
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	<p>本施設の指定管理については、概ね利用者から好意的な意見が多く適切に管理されている。一方、施設の老朽化などから毎年修繕を行っているため、今年度も指定管理者と連携を図りながら必要な維持管理業務を迅速に対応し、利用者の方が不便のないようにしていく。</p> <p>【今後の施設修繕等見込み箇所】 ・トイレ</p> <p>2020年の国民体育大会やこれからの観光施設のあり方について検討を行いながら、指定管理者と連携を取りながら利用者の方にとって愛される施設として今後とも維持管理を続けていく。</p>						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030307	事務事業名	霧島温泉旅館協会運営支援事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡 洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光振興G		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2612		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 40 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等 霧島市補助金交付規則等		
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島温泉旅館協会とは、温泉地の観光客誘致を目的として設立した団体。(牧園 丸尾地区の宿泊施設を会員として運営されている団体である。)(市の活動)
 霧島温泉地区を訪れた観光客の受入のため、夏の観光宣伝、霧島国際音楽祭にあわせロビーコンサートの実施など霧島温泉旅館協会が行っている事業に対し入湯税の還元として補助金を支給している。
 (団体の活動)
 霧島温泉地区に誘客を行うために各種宣伝活動(九面太鼓演奏、チラシ配布等)、イベント活動(きりしま郷土芸能の夕べ等)を実施した。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 誘客対策事業(自主事業等)の実施回数	回	14	11	11	12
イ 誘客対策事業(チラシ等作成)の実施回数	回	4	5	5	5
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 霧島市を訪れた観光客数	観光客数	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島を観光してもらおう	事業の実施件数	件	26	30	30	30
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島温泉地区を訪れる観光客の受け入れ体制の強化を目的に昭和40年代から開始された。

4. 事業費の推移

投入量	単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0
	その他	千円	0	0	0
	一般財源	千円	1,638	1,551	1,551
事業費	千円	1,638	1,551	1,551	1,428

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<ul style="list-style-type: none"> 霧島温泉旅館協会ロビーコンサート 3回 広告宣伝事業 3種類 霧島温泉感謝祭 きりしま郷土芸能の夕べ 6回 霧島温泉PR動画の制作・公開 霧島高校ホテル・旅館実習受入協力 	市内3施設においてロビーコンサートを実施し、170名の来場者があり、観光客へのおもてなしを行った。また、アウトドアショップセールス等の観光宣伝を行い、本市への観光客誘致を行った。その他、郷土芸能の夕べや、温泉感謝祭等の自主事業を展開し、霧島を訪れる観光客へのおもてなしを行った。また、霧島温泉のPRのための動画(日本語版・英語版)を制作し、YouTubeに公開した。

事務事業コード	0107010403030307	事務事業名	霧島温泉旅館協会運営支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由	
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	霧島温泉旅館協会に対する運営補助金は、観光宣伝等の観光客誘致宣伝活動を実施することで丸尾地区をより知ってもらい、霧島市へ訪れてもらうことを目的としているため、現在の基本事業の意図とは結びついていない。	
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、来訪者をもてなす受け皿をつくるため、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等を行い、受入環境を整備する必要があるので妥当である。	
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市内に存在する5つの旅館協会が連携すれば、霧島市全体を対象とした効率的な観光の振興と情報発信が可能になる。	
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	霧島市の観光振興には欠かせない団体であるので、廃止すると観光客が減少し影響がある。	
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	<table border="1"> <tr> <td>類似事業がある場合の事務事業名等</td> <td>霧島市温泉旅館協会運営支援事業等、他旅館協会への補助事業</td> </tr> </table> 観光協会や各旅館協会等と連携した事業を既に行っている。	類似事業がある場合の事務事業名等
類似事業がある場合の事務事業名等	霧島市温泉旅館協会運営支援事業等、他旅館協会への補助事業		
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	入湯税の配分率に応じた補助事業であり、市の負担は削減できない。	
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員は補助金の交付事務のみであり削減余地はない。	
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	旅館協会は市からの補助金だけではなく会費も徴収し運営がなされているので公平・公正である。	

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続・連携					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○		○			
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	観光協会やいざ霧島キャンペーン実行委員会、各旅館協会等との連携を強化し、より効果的な観光宣伝活動を行う。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	観光関係団体と連携を行い、事業推進における相互協力や、実施事業の合理化を検討する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報						
事務事業コード	0107010503030307	事務事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部	
				担当課	観光課	
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一	
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりG	
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2614	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 S 47 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)	
	款	07 商工費			根拠法令・条例等 霧島高原国民休養地設置及び管理に関する条例等	
	項	01 商工費				
	目	05 施設管理費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

【施設の概要】
 乗馬施設(牧園町)は、昭和47年に開設し、野外レクリエーション施設で、敷地面積は15,835㎡で、本馬場、覆馬場、補助馬場、放牧場、クラブハウスの施設がある。営業時間は、午前9時～午後5時。休館日は水曜日(その日が祝日の場合はその翌日)

【指定管理者】
 霧島愛馬会 指定管理期間 平成27年4月1日～平成32年3月31日

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	指定施設数	施設	1	1	1	1	1
イ	指定管理者による自主事業実施数	件	28	29	29	29	29
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	観光客	観光統計	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	多くの方に施設に来てもらう	施設利用者数	人	4,612	5,100	4,193	5,200
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	もう一度行ってみたい温泉地ランキン	じゃらん実施のアンケート	位	17	11	16	10
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

霧島高原の自然の中を、爽やかな空気を吸いながら乗馬ができる本施設は経験豊富なスタッフも在籍しており、初心者から経験者までが乗馬を体験できる。また天候に左右されない全天候型室内馬場も完備している。
 本施設は2020年の鹿児島県国体乗馬競技の会場に指定されていることから今後整備などが必要となる。
 利用者からは駐車場が舗装されておらず雨天時の乗り降りが不便であるとの苦情がある。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
		一般財源	千円	5,479	5,109	5,008	5,008
		事業費	千円	5,479	5,109	5,008	5,008
投入量							

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【指定管理料実績】 乗馬クラブ指定管理料 4,924,800円	適切な維持管理や馬により安心、安全、快適に利用できる公園として機能が確保できた。

事務事業コード	0107010503030307	事務事業名	乗馬施設管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができる。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市の所有物である本施設の管理を、市が行うのは当然である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	専門誌への情報掲載や、誘客事業など、従来とは異なる地区、年齢層へ新しい方法で乗馬体験の周知を図るなど誘客については向上余地がある。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	本市で唯一の乗馬施設であり、廃止をすることは利用者はもちろん、観光地霧島としても影響は大きい。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	指定管理者制度で運営を委託しており、事業費の削減は事業の運営に支障をきたすことが考えられる。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	人件費を含めて指定管理委託料の中で事業を行っており削減余地はない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	一部の人を対象とした事業でなく、安全面(身長120cm以上)を満たせば乗馬体験ができるようにしてあり公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	引き続き指定管理者と連携し、施設の維持管理や利用者増加の取り組みなど指定管理委託の中で行っていく。平成28年度はテレビコマーシャルで多くの方に知ってもらったので、今年度はチャンスと捉え自主事業などで多くの利用者確保を目指してほしい。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	引き続き指定管理者と連携し、施設の維持管理や利用者増加の取り組みなどを指定管理委託の中で行っていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030308	事務事業名	霧島神宮温泉郷旅館協会運営支援事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡 洋一		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		グループ	観光振興G		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	霧島市補助金交付規則	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島神宮温泉郷旅館協会の運営費補助として補助金を交付している。
 (市の活動) 霧島神宮温泉郷旅館協会に補助金を支出するための手続き(申請書の受理、交付決定、実績報告、補助金交付)を行う。
 (各旅館協会の活動) 霧島神宮温泉郷地区を訪れた観光客の受入れのための事業を行う。(パンフレット作成、クーポンの発券等) ※霧島神宮温泉郷旅館協会とは、観光客誘致を目的として設立した団体。霧島神宮周辺の宿泊施設を会員として運営されている団体である。
 (団体の活動)
 霧島神宮温泉地区への誘客を行うため、宣伝事業としてパンフレット、温泉クーポンを作成した。また、イベント事業としてグランドゴルフ大会等を実施した。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 誘客対策事業(自主事業等)の実施回数	回	14	14	14	14
イ 誘客対策事業(チラシ等作成)の実施回数	回	1	1	1	1
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 霧島市を訪れた観光客	観光客数	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島を観光してもらおう	事業の実施件数	件	14	14	14	14
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

昭和25年には国立公園観光協会ができており、下部組織として旅館協会が存在していた。霧島神宮周辺の観光振興を図ることを目的にこの事務事業開始された。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	568	465	465	485
	事業費	千円	568	465	465	485

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<ul style="list-style-type: none"> ・天孫降臨霧島祭(8月20～21日) ・霧島山麓グランドゴルフ大会(11月9～10日) ・霧島市観光宣伝(アミュ広場:10月15日) ・国道223号清掃(2月23日) ・大霧島旗争奪高校県道練成大会(3月11～12日) ・龍馬ハネムーンウォーク(3月18日) 	天孫降臨霧島祭等のイベントで、来場者のおもてなしや観光宣伝を行うことで、霧島市への観光客誘致を行った。

事務事業コード	0107010403030308	事務事業名	霧島神宮温泉郷旅館協会運営支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 結びついていない	霧島神宮温泉郷旅館協会に対する運営補助金は、観光宣伝等の観光客誘致宣伝活動を実施することで霧島神宮温泉郷をより知ってもらい、霧島市へ訪れてもらうことを目的としているため、現在の基本事業の意図とは結びついていない。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、来訪者をもてなす受け皿をつくるため、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等を行い、受入環境を整備する必要があるため妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	市内に存在する5つの旅館協会が連携すれば、霧島市全体を対象とした効率的な観光の振興と情報発信が可能になる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	霧島市の観光振興には欠かせない団体であるので、廃止すると観光客が減少し影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 霧島温泉旅館協会運営支援事業等、他旅館協会への補助事業 観光協会や各旅館協会等と連携した事業を既に行っている。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	入湯税の配分率に応じた補助事業であり、市の負担は削減できない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員は補助金の交付事務のみであり削減余地はない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	旅館協会は市からの補助金だけではなく会費も徴収し運営がなされているので公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続・連携					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○			○			
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	霧島市観光協会やいざ霧島キャンペーン実行委員会、各旅館協会等との連携を強化し、より効果的な観光宣伝活動を行う。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	観光関係団体と連携を行い、事業推進における相互協力や、実施事業の合理化を検討する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010503030308	事務事業名	小浜海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりグループ		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2615		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等 霧島市小浜海水浴上級経書の設置及び管理に関する条例		
	項	01 商工費					
	目	05 施設管理費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

小浜海水浴場は錦江湾の湾奥部に位置し、桜島を望みながら、泳ぐことができる、遠浅で水質の良い海岸です。更衣室、シャワー室、休憩室などが完備されており、市内外からの海水浴客を受け入れています。管理については平成25年度までは地元の小浜地区自治公民館に委託しておりましたが、平成26年度からは警備を含めた管理運営を警備会社に委託しています。営業は毎年「海の日」から8月31日まで。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 開館日数	日	43	42	42	42
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客	霧島市を訪れる観光客 (宿泊+日帰り)	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 施設を利用してもらう。	施設利用者数	人	5,680	5,800	6,853	7,000
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

海水浴場の開場時期は管理運営委託をしています。利用者からは景観もよく水質もよいとの声があります。議会からの意見はありません。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	3,227	2,669	2,665	2,801
事業費		千円	3,227	2,669	2,665	2,801
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
海水浴場の砂浜の除石作業を実施。管理運営は警備会社に委託し、安全面への配慮等を行い、利用者の利便性の向上を図った。 除石作業委託 367,200円 管理・水難事故防止監視業務委託料 1,989,360円	海水浴場の管理、水難事故防止警備業務を警備会社に委託し、台風や悪天候、海の流木等による海水浴の危険性をいち早く判断し、国分キャンプ海水浴場と連携をとりながら速やかな対応するなど適切に管理した。

事務事業コード	0107010503030308	事務事業名	小浜海水浴場管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができるので結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市の施設であるので、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	近年、施設の周知度が高まっており市外からの来訪者が多くなってきているため、さらなる広報を行なうことにより、利用者数が増加する可能性がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	防犯面から脱衣室、トイレなどの施錠をすることにより利用者に不便をかけ、警備員もいなくなるため安全に海水浴を楽しむことができなくなる。 また、旧町時代から続いている海水浴場を廃止することは一般住民の福祉の増進に寄与できなくなる恐れがある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	砂浜の除石作業や海水浴場の管理運営、水難事故防止業務など最低限の費用であり削減できない。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	委託を最低限の賃金で行なっていることにより、削減できない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	誰でも使用できる施設であり、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の簡易な修繕を行いながら引き続き利用者が満足できるように事業を行う。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	平成30年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行う。また、水難事故防止監視を連動(台風時の閉場判断等)して行っている国分キャンプ海水浴場と同一の指定管理者が管理できないかを検討する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010503030309	事務事業名	道の駅管理運営事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		グループ	観光地づくりG		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 6 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等 「道の駅」登録・案内要綱	内線番号 2614	
	項	01 商工費					
	目	05 施設管理費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

道の駅「霧島」は、霧島市霧島田口2583-8に位置し、霧島錦江湾国立公園の霧島地区を周回している国道223号に面しており、標高500mほどの高台にある。駐車場、屋外トイレ、遊歩道及び人口滝を有する道の駅の維持管理運営を委託している。
 【委託先】霧島神話の里公園株式会社
 【委託料】2,592,000円
 【委託業務内容】施設の維持管理及び施設周辺の清掃 九州・沖縄道の駅連絡会議・イベント等への参加、維持管理をする上で必要な会計事務

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 開館日数	日	366	365	365	365
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 道の駅利用者	道の駅利用者数	人	386,339	400,000	402,378	400,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 整備・清掃が整った施設を安心して利用できる。	道の駅に関する要望件数	件	0	0	0	0
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

国土交通省より、国道223号の道の駅として平成6年4月26日に登録、指定された。道の駅の休憩ステーション及び情報発信拠点施設として定着してきている。宮崎、鹿児島を結ぶ主要道の県境周辺に設置されていることで、トイレや昼食等ができることで喜ばれている。近年外国人観光客の増加によりトイレの洋式化を図る必要がある。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	2,592	2,484	2,484	2,484
	事業費	千円	2,592	2,484	2,484	2,484

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の実績 (取組) による成果を記載 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【施設管理者】 施設の維持管理 お客様への対応 【行政】 管理運営委託料支払(年額2,484,000円)	道の駅の利用者に、地域の情報発信や快適な環境が提供できた。

事務事業コード	0107010503030309	事務事業名	道の駅管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	道の駅利用者が整備・清掃が整った施設を安心して利用でき、来訪者をもてなす受け皿となっている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、霧島市を訪れる観光客の利用する施設を整備する必要があり妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	施設は、現状においても定期的に点検、整備、清掃されているが、維持管理等は常に迅速な対応なども追及すべきであり、向上の余地があるといえる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	利用客が安心して施設を利用できるように、徹底した維持管理をすることは重要であり、維持管理の行き届かない施設があることは霧島市のイメージダウンに繋がるため廃止・休止の影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は、委託料の支払い事務のみであり、削減余地はない。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は、委託料の支払い事務のみであり、削減余地はない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	トイレや道路情報の案内など24時間誰でも利用できることが「道の駅」登録・案内要綱に基づく、道の駅の条件であり公平・公正さは確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	平成29年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行う。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	委託業者と密に連携を取り、平成30年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行う。また、トイレについては様式化を図る。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030309	事務事業名	霧島連山周遊バス運行事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		グループ	観光地づくりグループ		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 17 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	なし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島からえびの高原行き交通アクセスがなく登山者が不便なため、平成17年度から毎週土日に霧島神宮駅から霧島神宮、高千穂河原を経由してえびの高原まで2往復バスを運行していたが、平成23年3月12日以降からは九州新幹線全線開業に伴い、利用者の利便性の向上のため毎日運行している。平成25年5月に登山者及び他のバス路線の現状を踏まえ、丸尾を拠点としてダイヤ変更を行った。
 【委託先】いわさきバスネットワーク(株)
 【バス停】丸尾～えびの高原～高千穂河原～丸尾
 【料金】丸尾～えびの高原(420円)→高千穂河原(740円)→丸尾(1,020円)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 延べ運行便数	便	1,448	1,460	1,456	
イ 運行日数	日	362	365	364	
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 霧島山の登山者	霧島山の登山者数(韓国岳、高千穂峰、大浪池)	人	67,588	70,000	67,775	
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 2次交通アクセスが確保する	霧島連山バスの利用者数	人	3,996	4,000	4,998	
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成17年より霧島からえびの高原行き交通アクセスがなく、登山者が不便であったために開始された。新幹線全線開業を受け2次交通アクセス網の確立のためこれまで、土日(5月のみ毎日)のみの運行であったが、平成23年3月12日からは毎日運行し、霧島神宮駅～霧島神宮～高千穂河原ビジターセンター～新湯交差点～大浪池～えびの高原の路線で運行した。平成25年5月から、登山者及び他のバス路線の現状を踏まえ、丸尾～えびの高原～高千穂河原ビジターセンター～丸尾の路線を運行している。

4. 事業費の推移

事業費	投入量	単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	8,049	8,116	8,242	0
事業費		千円	8,049	8,116	8,242	0

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
平成28年度も利用者状況を踏まえ、引き続き平成26年度までと同様のダイヤで運行を行った。 1日4便 年間利用者数は3,996人 バス運行委託料 8,049,229円	乗車人数は平成27年度とほぼ同様であった。また、「霧島市地域公共交通網形成計画」策定に係る調査で本路線バスにも意見が寄せられた。平成29年度から「観光バス運行事業」に統合する。

事務事業コード	0107010403030309	事務事業名	霧島連山周遊バス運行事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	霧島山の登山者の2次交通アクセスを確保することで、来訪者をもてなす受け皿ができる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等の観光客を受け入れる体制を整える必要があるので妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	現在の火山活動状況や他の交通網を考慮して、新たなルート、利用者の利便性に合わせたルートなど検討することで、向上の余地はある。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	観光客の霧島山への交通手段がなくなる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 コミュニティーバス運営事業、妙見温泉バス運行事業 コミュニティーバス運営事業とは対象・意図が異なるので統合・連携は難しいが、妙見路線バス運行事業とは、ともに観光路線バスであることから、統合・連携する余地がある。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	利用者のニーズに合わせ、運行計画の変更等を行うことで、運賃収入が増え、事業費の削減が図られる。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	委託料の交付事務のみであるので削減の余地はない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	バス利用者からは乗車賃を徴収しており、公平公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・連携・統合					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)							
(3)平成30年度の方向性 (具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403000310	事務事業名	花と緑のまちづくり推進事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光地づくりグループ		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2615		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 3 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	なし	
	項	01 商工費				なし	
	目	04 観光費				なし	
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	なし		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

市は、「花は霧島・たばこは国分」と民謡にあるように、花に彩られた霧島を演出し、美しい観光都市のイメージ定着を図るため、霧島ロイヤルホテル隣地と霧島高原国民休養地周辺を利用してそれぞれの場所のイメージに合った花やモミジを植栽している。維持管理については、シルバー人材センター等に委託している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 作業にかかった人員	人	28	28	28	
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客	観光統計	人	7,557,063	8,118,000	7,561,840	
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 花の植栽による景観形成により霧島市に魅力を感じてもらおう。	苦情件数	件	0	0	0	
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成3年に開設した上野原縄文の森の残地(市有地)に花を植えることによって、観光客など訪れる人に癒しを与えることを目的に開始された。また、霧島ロイヤルホテル隣地・霧島高原国民休養地周辺・農大跡地・霧島温泉駅等については平成15年から開始された。現在は霧島ロイヤルホテル隣地・霧島高原国民休養地周辺の管理を行なっている。市民や議会などからの意見等は特になし。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	200	200	200
		事業費	千円	200	200	200
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の実績 (取組) <左記の実績(取組)による成果を記載>
・霧島地区へのモミジの管理及び霧島高原国民休養地植栽地の除草・花壇管理 除草作業費 200千円	定期的な草払い等を行い、利用者気持ちよく利用できるように務めた。平成29年度から市内各種観光施設維持管理事業に統合する。

事務事業コード	0107010403030310	事務事業名	花と緑のまちづくり推進事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に花の植栽による景観形成によって霧島市に魅力を感じてもらえるようにし、来訪者をもてなす受け皿ができることにつながっている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、観光施設の整備、景観形成等、観光客を受け入れる体制を整える必要があるのが妥当である。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	維持管理を徹底することで、観光客数も増加につながり、成果の向上が更に図られる。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	観光施設や観光沿線が花がなく荒れ地の状態だと、観光客に悪い印象を与えてしまうので廃止はできない。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 市内各種観光施設維持管理総務事業 市内各種観光施設維持管理総務事業の一部に統合することが出来る。
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	手入れのしやすく見栄えの良い花などを植栽する等、植栽を工夫することで事業費の削減の余地がある。 また、現在委託をしているが地元の団体などに管理を任せることで、事業費の削減の余地がある。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	維持管理をすべて外部へ委託しているので、削減余地がない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	老若男女問わず、誰もが見学でき、また憩いの場として利用できる。また観光地の沿線の荒れている原野の整備にもつながり公平である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性					
		継続・統合					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報						
事務事業コード	0107010503030310	事務事業名	塩浸温泉龍馬公園管理運営事業	担当部	商工観光部	
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課	
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一	
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		グループ	観光地づくりグループ	
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 22 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)	
	款	07 商工費			特になし <small>根拠法令・条例等</small>	
	項	01 商工費				
	目	05 施設管理費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

霧島市塩浸温泉龍馬公園は自然環境及び歴史的風土を活かした公園施設を効率的に活用することにより、観光及び産業の振興並びに地域活性化を図るための施設である。資料館「この世の外」は暮末に霧島市を訪れた坂本龍馬の歴史を紹介する施設となっている。温泉の源泉は「塩浸温泉」と「つるの湯」の2種類ある。平成26年度には鹿児島県のリバーフロント整備事業で公園と一体となった石坂川の護岸整備を行い、整備された護岸の遊歩道を散策し、龍馬が入ったといわれる石風呂や川を身近に感じることができる。

営業時間: 午前9時～午後5時

敷地面積 4097.88㎡ ■施設概要 公園、資料館、温泉棟、足湯、記念碑、トイレ、橋梁、駐車場
 指定管理者: 特定非営利法人薩摩龍馬会 指定期間: 平成27年度～平成31年度
 利用料金: 入浴料 (大人360円、子ども140円)、資料館入場料300円。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	開園数	日	361	363	363	363	313
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	観光客	霧島市を訪れる観光客 (宿泊+日帰り)	人	7,557,063	8,118,000	7,567,917	8,118,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	施設を利用してもらう	施設利用者数	人	166,965	173,600	125,283	173,600
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア	来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

昭和44年に牧園町営温泉センターとして開館し、平成22年度に現在の公園としてリニューアルオープンした。その後、手すり設置工事、平成23年度は貯水槽設置、温泉棟改修、源泉改修を行った。

平成27年4月には来場100万人を達成した。温泉利用者などからは温泉施設の不具合等の折に不満が聞かれた。

平成28年度は豪雨により石階段、資料館に被害があり、土砂撤去と法面の復旧工事を行った。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	9,725	9,827	9,825	9,727	9,826
	事業費	千円	9,725	9,827	9,825	9,727	9,826

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
【塩浸温泉龍馬公園指定管理委託料】 9,712,440円	観光客に対して公園内の施設案内や歴史案内等を行っており、平成27年4月には来場者100万人を達成した。 また、温泉のポンプ部分や足湯の配管部分に付着した温泉成分の塊であるスケールを除去するなど施設整備を行い、利用者に快適な環境を提供することができた。 平成27年4月1日から引き続き特定非営利法人薩摩龍馬会が指定管理者として管理している。

事務事業 コード	0107010503030310	事務 事業名	塩浸温泉龍馬公園管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的 妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	観光客に施設を利用してもらうことで、来訪者をもてなす受け皿ができる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	温泉施設、足湯、資料館等の魅力を発信するための施設であり、観光客の受入につながることから市が行うことが妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	魅力ある施設として景観や施設整備を行い、観光客が行きたいと思えるような取組をすることで観光客が増加する可能性がある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	施設が廃止されると坂本龍馬に興味を持つ人や塩浸温泉の泉質を好んで訪れる観光客が霧島市を訪れなくなる可能性があり、観光誘客に影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	利用料金制(施設利用の料金が指定管理者の収入となる制度)を採用しているので、料金収入が向上すれば、指定管理者への委託料を削減できる。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	市は指定管理者を管理監督する役割が義務付けられている。施設に関する打ち合わせ、委託料交付、施設修繕等、指定管理者の適正な運営を確保するために必要な最低限の事務であり削減できない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民や観光客、誰でも利用できる施設であり、温泉、資料館は利用者から利用料金を徴収しているので、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	施設の利用者数が減少しているため、市と指定管理者が連携し、来園者の増加と満足度を向上するような情報発信を行う。施設についても約6年が経過し、また日当たりの悪い場所にあり、施設の傷みや外観の印象が悪くなっているため、施設の整備を実施する必要がある。また、昨年は坂本龍馬が妻お龍と霧島市を訪れて150年、平成30年は明治維新150年であり、指定管理者がこれにちなんだイベント等を実施し、誘客に努める。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	観光客の誘客のための情報発信や来園者の満足向上のための取り組みを市と指定管理者と連携を図りながら観光客の増加に努める。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030311	事務事業名	霧島市花火大会開催支援事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡 洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光振興グループ		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2612		
予算科目目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 20 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

合併前に各地で行われていた花火大会を統合し、市政3周年(平成20年度)、市政5周年(平成22年度)、市政7周年(平成24年度)と、これまで隔年置きに花火大会を開催しており、平成25年度から毎年開催することとしている。花火大会を開催する霧島市花火大会実行委員会へ補助金を交付し開催支援を行う。
 花火大会を企画運営する実行委員会(事務局:霧島商工会議所)に対し、市は補助金交付に関する手続きを処理する。(申請受付、決定、補助金交付、実績確認、精算確定)また、花火大会を共催し、花火大会実行委員会の一員として、事務局と各種業務を連携して実施している。

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 花火大会に訪れた人数	人	30,000	30,000	25,000	30,000
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 市民	霧島市の人口	人	126,962	129,679	125,447	130,000
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 花火大会に訪れることにより、霧島市の魅力を再認識できる	花火大会に訪れた人数	人	30,000	30,000	25,000	30,000
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

合併前に各地で行われていた花火大会を統合し、市政3周年(平成20年度)、市政5周年(平成22年度)、市政7周年(平成24年度)と、これまで隔年置きに花火大会を開催していたが、毎年花火大会を開催してほしいという要望を受け、平成25年度より毎年花火大会を開催することとしている。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	14,000	12,000	12,000	11,400
	事業費	千円	14,000	12,000	12,000	11,400

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
霧島市花火大会として7回目の開催で、「国分中央高校吹奏楽部、ダンス部」「きりしまサンシャインガールズ」によるステージ披露を実施。花火6,000発と音とレーザーを組み合わせて開催した。新たに一般募集した「メッセージ花火」、熊本地震応援花火「くまもと応援花火」、九州全体を応援するための「がんばろう九州応援花火」を打上げた。	桜島と錦江湾を背景に、熊本や九州全体を応援する新たな取組みを実施し、フルカラーレーザーを交え、水中大玉を取入れた花火など全体で6000発を打ち上げ、拍手と歓声が沸き起こるなか盛大に開催した。

事務事業コード	0107010403030311	事務事業名	霧島市花火大会開催支援事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民が、花火大会に訪れることにより、霧島市の魅力を再認識でき、観光に活用できる商品の開発に繋がる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	この事業は、県内外からの観光客を誘致する観光素材となるため妥当である。 市民がイベントに出向くことで経済需要の喚起につながる。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	花火大会会場である国分キャンプ海水浴場の周辺施設等を合わせた収容可能人数を30,000人としており、それ以上の観客数は観客や運営スタッフの安全を考慮すると難しい。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	市民をはじめ県内外の方が楽しみにしている同花火大会を中止することは、市民の一体感の阻害や開催に伴い期待される経済効果の喪失に繋がる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	企業や個人へのあらゆる方法で協賛を行い実行委員会の収入を増やし、事業費への充当や補助金の削除をすることができる。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	事務局は霧島商工会議所が担っており、開催に伴う各種手続き、準備を主体的に行って頂いている。市は補助金交付手続きと共催としての役割を担っているに過ぎず、これ以上人件費を削減することは出来ない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	誰でも花火大会を見ることが出来るため、公平性は確保されている。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	平成29年度の開催日は「9月30日土曜日」と決定しているため、その期日に合わせて実行委員会の開催や各種準備をしていく。また、遠方からでも参加してもらうために早急に開催告知を実施する。 また、平成30年度以降の花火大会について、根本的な部分を協議する必要があると感じる。地域に与える経済効果や費用、地域住民の生活などを考慮して検討する。						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	平成29年度に検討した結果に基づき、事業を実施する。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030312	事務事業名	妙見路線バス運行事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡洋一		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		グループ	観光地づくりグループ		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 22 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	なし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

これまで、妙見温泉振興会が運行していた妙見温泉バスを新幹線全線開業に伴い、二次交通アクセス網の拡充を図るため平成23年3月12日から市内民間バスの運行しているいわさきバスネットワークに委託して運行している。
 このことで、市内を走るいわさきバスを利用できる観光客にお得な一日乗車券の発行ができた。
 【委託先】いわさきバスネットワーク(株)
 【バス停】隼人駅→鹿児島神宮→妙見温泉→嘉例川駅→鹿児島空港
 【料金】 (140円) (340円) (520円) (650円)

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 延べ運行便数	便	4,004	4,015	4,015	
イ 運行日数	日	364	365	365	
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 空港等を利用する観光客	空港利用者数	千人	5,235	5,275	5,444	
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 2次交通アクセスを確保できる	妙見路線バス利用者数	人	6,252	6,300	5,792	
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成14年度より鹿児島空港、隼人駅、嘉例川駅からの交通アクセスがなく、観光客が不便であったために開始された。 これまでは、妙見温泉振興会の妙見温泉バスを運行していたが、新幹線全線開業に伴い、二次交通アクセス網の確立のため市の意向により、市の委託事業として、いわさきバスによる運行している。このことで、市内のいわさきバスを利用する一日乗車券の発行ができた。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0
		その他	千円	0	0	0
		一般財源	千円	12,096	12,267	12,574
		事業費	千円	12,096	12,267	12,574
投入量						

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
1日11便 利用者数 6,252人 バス運行委託料 12,096,398円	実態調査の結果より、多くの方が観光目的に利用しており、再度妙見路線バスを利用したいとのことだった。 平成29年度から「観光バス運行事業」に統合する。

事務事業コード	0107010403030312	事務事業名	妙見路線バス運行事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	空港等を利用する観光客の2次交通アクセスを確保することで、来訪者をもてなす受け皿ができる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市は、観光関連従事者の資質向上や観光施設の整備等の観光客を受け入れる体制を整える必要があるので妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	乗車人員が増加すれば運賃収入額も増え、財政健全化が図られる。今後も利用客のニーズに合うような対策を講じ、新たな路線の新設など成果の向上余地はある。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	空港や嘉例川駅から妙見への移動手段がなくなり、来訪者の利便性が図られない。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 コミュニティバス運営事業、霧島連山周遊バス運行事業 コミュニティバス運営事業とは対象・意図が異なるので統合・連携は難しいが、霧島連山周遊バス運行事業とは、ともに観光客をターゲットにしていることから、統合・連携する余地がある。
C 効率性	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	利用者のニーズに合わせ、運行計画の変更等を行うことで、運賃収入が増え、事業費の削減が図られる。
	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	委託料の交付事務のみであるので削減の余地はない。
D 公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	バス利用者からは乗車賃を徴収しており、公平公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・連携・統合					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)平成29年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)							
(3)平成30年度の方向性 (具体的な取組)							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030313	事務事業名	空港PRブース管理運営事業	担当部	商工観光部		
				担当課	観光課		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課長	八幡 洋一		
施策名	03	観光業の振興		グループ	観光振興G		
基本事業名	03	観光客の受入体制充実		内線番号	2612		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 24 年度～) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			特になし		
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

鹿児島空港40周年を記念し、多様な集客機能と情報発信機能を持つ空港ビルにおいて、平成24年10月1日より広く霧島市の観光や特産品等をPRするとともに、観光客等に対して安心して旅のできる「おもてなし」の充実を図る。

【主な委託業務】委託先:公益社団法人 霧島市観光協会
 スタッフの雇用及び育成・運営企画・観光案内・問い合わせ対応・特産品提供によるPR・各種イベント等情報提供

① 活動指標 (事務事業の活動量)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 空港利用者・旅行者	千人	5,192	5,275	5,373	5,480
イ					
ウ					

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 空港利用者・旅行者	鹿児島空港延べ利用者数	千人	5,192	5,275	5,373	5,480
イ						
ウ						

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 空港で霧島市の最新情報を手軽に入手することができる。	案内した人数	人	88,588	90,000	74,644	76,100
イ						
ウ						

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 来訪者をもてなす受け皿ができる。	もう一度行ってみたい温泉地ランキング	位	17	11	16	10
イ						
ウ						

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

鹿児島空港開港40周年を記念し、鹿児島空港ビルディング(株)から同ビル内の1階ロビーに、公共的機関による観光PRブースを設置する計画があり、鹿児島県観光連盟、鹿児島県特産品協会及び霧島市へ出展案内があった。鹿児島空港は年間約500万人の航空機利用者に加え、送迎者や従事者も多数いることから、広く県内外の方に霧島市の観光情報提供や特産品等をPRする絶好の場と機会を得ることができるとして出展を実施することとした。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	17,000	17,000	17,000	17,000
	事業費	千円	17,000	17,000	17,000	17,000

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
観光や特産品のPRは、テレビやラジオなどの活用、パンフレットやポスターの作成、各種キャンペーンなどを中心に行われているが、年間500万人の利用客がある鹿児島空港において常時情報を提供することで、観光客誘客だけでなく、特産品等のPRに大きく繋がる。 また、旅行の形態が個人や小団体に移行する傾向があり、現地でのおもてなしや最新の様々な情報を入手できる体制が整っていることが求められる。 平成28年度の接客実績は、観光案内ブース及びおもてなしブースで74,644人となった。	【参考:昨年度の内容】 観光PRブースを訪れる観光客に対して、霧島市の情報を提供したり、霧島市の特産品をふるまい、おもてなしを行うことで、霧島市の知名度向上に努めた。 さらに、黒酢・ブルーベリー・梨・いちご・霧島茶の特別キャンペーンを行い、特産品をPRすることが出来た。

事務事業コード	0107010403030313	事務事業名	空港PRブース管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	霧島市空港PRブースで、鹿児島空港利用者に対して、霧島市の最新の観光情報を提供や特産品であるお茶の振る舞いを行うことにより、霧島市の知名度向上につながることも霧島市を訪れる観光客をもてなす受け皿作りに結びついている。
	② この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ 税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	年間500万人以上の航空機利用客を有する鹿児島空港所在地としての優位性を生かし、観光や特産品のPRを積極的に行うことで、観光振興による雇用、税収の確保につながるものである。
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	霧島市のPRブースであることをより強調することで、PR効果を高めることができるが、設置者である鹿児島空港ビルディングとの協議が必要である。
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	市の観光案内を担っており、廃止によって事業規模を縮小すると、観光客への情報提供や受入体制が大幅に悪化することになる。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 観光案内所管理運営事業・市観光協会活動支援事業 観光案内業務は指定管理方式または運営補助金であり、鹿児島空港については鹿児島空港ビルディングから霧島市が借り入れて事業を行っているため、業務委託方式となり他と統合できない。
	⑥ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ 補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	委託事業内容の人件費については最低人数でローテーションを調整しているため削減できない。 PR事業については、特産品の提供などにより事業費を削減できる。
C 効率性	⑦ 事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ 職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員の新たな配置、人件費の増加を既に抑制した。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	霧島市の情報を広く提供するものであり、一部の受益者に負担を求めるものではないため公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	季節に応じた旬な情報提供 茶生産者や黒酢組合等と連携した特産品PR 観光パネルを活用した情報の発信						
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	観光PRブースを訪れる観光客に対して、霧島市の情報を提供したり、霧島市の特産品のふるまいやおもてなしを行うことで、霧島市の知名度向上に努める。 また、黒酢、ブルーベリー、梨、霧島茶の特別キャンペーンを行い、特産品をPRする。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報							
事務事業コード	0107010403030403	事務事業名	外国人観光客誘致促進事業	担当部	商工観光部		
政策名	03	活力ある産業のまちづくり		担当課	観光課		
施策名	03	観光業の振興		担当課長	八幡 洋一		
基本事業名	04	海外からの観光客の誘致		グループ	観光振興G		
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 23 年代~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費			根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					
	目	04 観光費					
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	霧島市観光基本計画		

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

海外誘客と航空機利用促進を図るため、鹿児島県や鹿児島県観光連盟、市内観光関係団体、宿泊施設と連携し、外国人観光客の誘客促進活動を行う。
 【誘客事業】
 ・アジアを中心とした現地セールス、旅行説明の実施。
 【受入体制】
 ツアー商品等造成のための旅行エージェント(旅行会社)との商談会による情報提供、現地視察案内、ツアー企画の協力支援。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	海外誘致セールス回数	件	6	6	3	6	6
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 外国人 (定期航空路線就航地を主とする)	鹿児島空港国際線定期便就航路線	路線	4	4	4	4	4
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市の情報を知る	海外誘致セールス回数	件	6	6	3	6	6
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れてもらう	外国人宿泊観光客数	人	110,932	121,000	104,381	133,000	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等 (法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

国内観光客の需要が減少する中で、海外からの観光客は年々増加傾向にあり、国内においては年間訪日外国人人数が2,000万人を超える勢いである。
 4定期路線を有する本市においても、順調に推移しており、インバウンド対策として観光案内看板の多言語表記や公衆無線LAN整備など、年次的に整備してきた。
 議会から、空港所在地として、航空機利用対策にも取り組むべきであるとの声がある。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	4,848	2,242	2,236	2,097	2,097
	事業費	千円	4,848	2,242	2,236	2,097	2,097

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績 (取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
<ul style="list-style-type: none"> 鹿児島県や鹿児島県観光連盟等と連携した海外セールスの実施・参加 (3回:台湾・韓国(2回)) 霧島市単独のインバウンドセミナーの開催(1回) 旅行エージェントとの商談会による情報提供 海外雑誌記者等の現地視察案内・ツアー企画の協力支援 	鹿児島県や鹿児島県観光連盟等と連携して海外セールスや海外旅行エージェントへの商談会等を行い、霧島市の魅力を海外に情報発信するなど、霧島市の知名度向上及びPRに努めた。 また、特別企画ツアー等による外国人観光客受入時のノベルティ(関平鉱泉水等)配布を行った。

事務事業 コード	0107010403030403	事務 事業名	外国人観光客誘致促進事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振返り <SEE(Check)>		理由
A 目的 妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	鹿児島空港に定期航空路線を持つ地域を中心として、霧島市の観光情報を発信することは、霧島市での外国人観光客増加に結びついている。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	外国人宿泊者が増加し交流人口が増加することは、地域活性化の一助となり、市の税収増加につながるため、妥当である。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	単なる現地セールスだけではなく、霧島の伝統芸能や食などを絡めた効果的で印象的なプロモーションを実施することで、海外における霧島市のイメージアップに繋がり、訪日外国人客の増加に繋がる。 また、現地キーパーソンとの関係強化を図り、国や県、周辺市町村と連携した事業を行うことで、霧島市の情報を現地において得る機会を増やすことが出来る。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	海外における霧島市の情報発信の機会が少なくなり、宿泊者数の減少により観光業界の収入が減少する。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 ビジットジャパン地方連携事業 等 国や県が実施している類似の事業と結合することはできないが、国県や周辺市町、市内宿泊施設や観光施設との連携は可能である。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	外国人誘客は市の重要な観光施策となっており、更なる受入態勢の整備・充実が求められているため、削減できない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	職員の事務としては、情報提供、現地セールス、霧島市における受入対応の必要最低限の事務であり削減できない。むしろ、人口減少時代を迎える地域にとって海外からの誘客拡大は欠かせないことから、一層の強化が求められている。また、旅行エージェンツの視察、商談会等については、既に関係機関の協力のもと実施しており、委託業務とすると更なる事業費の拡大につながる。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	訪日外国人が霧島市に訪れて市内の宿泊、観光施設、販売店等に立寄ることは外貨を稼ぐことであり地域経済に与える効果が高い。そのために、霧島市の魅力的な観光素材をPRし誘客を図ることは公正・公平である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 継続・やり方改善・連携						
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止	
	○	○		○				
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	海外では、霧島市はもとより鹿児島県自体も知名度が低いことから、国や県、周辺自治体、観光関係施設など官民一体となった誘客活動を積極的に行う。 そのために、国別のマーケットニーズや情勢をしっかり把握するため、国別に担当者を据えしっかりとした体制のもとで、誘客活動、招聘事業、情報発信や受入態勢整備を行っていく。							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	海外マーケティング調査・分析に基づく戦略を基本に現在、定期路線が就航している国以外にも、積極的にセールスを展開し、また、他県を訪れた外国人を本市に引き込む施策にも取り組んでいく。							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局					
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止	
(2)総評								

平成29年度 事務事業振返りシート (平成28年度 実施事業の振返り)

1. 基本情報						
事務事業コード	0107010505020202	事務事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業		担当部	商工観光部
					担当課	観光課
政策名	05	たすけあい支えあうまちづくり			担当課長	八幡洋一
施策名	02	こころと身体の健康づくりの推進			グループ	観光地づくりG
基本事業名	02	こころと身体の健康管理の実践・支援			内線番号	2614
予算科目	会計	一般会計		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 H 14 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)	
	款	07 商工費			<small>根拠法令・条例等</small> 霧島市浜之市ふれあいセンターの設置及び管理に関する条例	
	項	01 商工費				
	目	05 施設管理費				
評価区分	標準評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし	

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)

平成14年度にオープン。「浜之市ふれあいセンター」の維持管理に関する事業。施設内には温泉施設「富の湯」、地域特産品の展示・販売コーナーの展示棟や調理実習室・研修室がある。また屋外には足湯もある。
 ○営業時間:午前9時～午後10時、休業日:月曜日(月曜日が祝日の場合はその後の最初の平日)、12月31日、1月1日
 ○延床面積:624㎡
 ○指定管理者:大成ビルサービス㈱、指定管理期間:平成27年度～平成31年度
 ○利用料金:入浴料(大人360円、子ども140円)

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	開館日数	日	312	311	311	311	311
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 市民	市人口(4月1日現在)	人	126,962	129,679	125,447	130,000	130,000
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 当施設を利用してもらう。	富の湯利用者数	人	42,215	43,000	39,061	44,000	43,000
イ	研修室等使用者数	人	1,121	1,200	477	1,300	1,200
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア こころと身体の疾病予防等のための健康管理ができるようになる。	心身共に健康であると感じている市民の割合	%	67.4	73.1	68.3	74.3	
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等
(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)

平成14年度にオープン。平成25年度まではシルバー人材センターの指定管理。平成26年度からは観光課による直営で管理を行っていたが、平成27年度から指定管理による管理を行っている。

4. 事業費の推移		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	29年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費 投入量	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	13,180	0	0	0	0
	一般財源	千円	1,197	2,681	2,581	2,749	2,649
事業費		千円	14,377	2,681	2,581	2,749	2,649

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載>	(2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>
指定管理料:2,645,000円	適切な管理により市民福祉、健康増進に役立った。

事務事業コード	0107010505020202	事務事業名	浜之市ふれあいセンター管理運営事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	市民に当施設を利用してもらうことで、こころと身体の疾病予防、早期発見、早期治療、健康増進のための健康管理ができるようになる。
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	市民のこころと身体の健康管理の支援は、市の責務であり、当施設は市の施設であるので妥当である。受け入れ体制を整えることで、利用者の増加につながる。
B 有効性	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input checked="" type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	施設は、現状においても定期的に点検、整備、清掃されているが、維持管理等は常に迅速な対応なども追及すべきであり、向上の余地があるといえる。
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	利用客が安心して施設を利用できるように、徹底した維持管理をすることは重要であり、維持管理の行き届かない施設があることは霧島市のイメージダウンに繋がるため廃止・休止の影響がある。
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input checked="" type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等 浜之市ふれあいセンターの維持管理をする事業は他にはない。
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	指定管理者による管理を行い、より効果的な施設の利用を行うことで、事業費を削減する余地がある。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input type="checkbox"/> 削減できない <input checked="" type="checkbox"/> 削減できる	指定管理者による管理を行い、より効果的な施設の利用を行うことで、事業費を削減する余地がある。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	条例に定められた範囲内での利用料金であり、対象者も制限しておらず、公平・公正である。

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性 < 継続・やり方改善 >					
(1)事務事業の改革改善の方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
	○	○					
(2)平成29年度の改革改善の内容 (取り組むべき課題)	指定管理者による管理を行っており、より効果的な施設の利用を行う。また、事務室にエアコンを設置する。						
(3)平成30年度の方向性 (具体的な取組)	指定管理者と密に連絡をとり、平成29年度も引き続き利用者が満足できるように事業を行っていく。						

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局				
(1)事務事業の改革改善方向性	継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(2)総評							

1. 基本情報								
事務事業コード	0107010199999901	事務事業名	観光関係各種協議会等参画事業			担当部	商工観光部	
						担当課	観光課	
政策名	03	活力ある産業のまちづくり			担当課長	八幡 洋一		
施策名	03	観光業の振興			グループ	観光振興G		
基本事業名	01	観光客誘致宣伝活動の展開			内線番号	2613		
予算科目	会計	一般会計			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~)		
	款	07 商工費				根拠法令・条例等	特になし	
	項	01 商工費					特になし	
	目	04 観光費					特になし	
評価区分	簡易評価	評価対象	1次評価	関連計画	特になし			

2. 事務事業の概要・目的・指標 <Do>

(1) 事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細を記述)
 観光関係各種協議会への負担金。

① 活動指標 (事務事業の活動量)		単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア	各種協議会数	団体	20	20	20	20	20
イ							
ウ							

(2) 事務事業の目的

② 対象 (誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標 (左記②対象の大きさを表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (見込)	29年度 (実績)	29年度 (見込)	30年度 (見込)
ア 観光客							
イ							
ウ							

④ 意図 (②対象をどうしたいのか)	⑤ 成果指標 (左記④意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を知ってもらおう。							
イ							
ウ							

(3) 上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図 (さらにどのような成果に結びつくのか)	⑦ 基本事業の成果指標 (左記⑥意図の達成度を表す指標)	単位	27年度 (実績)	28年度 (目標)	29年度 (実績)	29年度 (目標)	30年度 (目標)
ア 霧島市を訪れてもらう。							
イ							
ウ							

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

(法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等)
 特になし。

4. 事業費の推移

		単位	27年度 (決算)	28年度 (予算)	28年度 (決算)	29年度 (予算)	30年度 (計画)
事業費	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0
	県支出金	千円	0	0	0	0	0
	地方債	千円	0	0	0	0	0
	その他	千円	0	0	0	0	0
	一般財源	千円	14,160	13,960	13,959	13,226	13,226
事業費		千円	14,160	13,960	13,959	13,226	13,226

5. 平成28年度の実績及び成果

(1) 平成28年度の実績(取組) <取組内容を数値等により具体的に記載> (2) 平成28年度の成果 <左記の実績(取組)による成果を記載>

各種協議会へ参画することにより、官民一体となった取組みの充実、また広域連携による観光の推進を図りながら、観光客の誘客に努めた。

各種協議会の円滑な事業運営が図られた。

事務事業コード	0107010499999901	事務事業名	観光関係各種協議会等参画事業	担当部	商工観光部
				担当課	観光課

6. 振り返り <SEE(Check)>		理由
A 目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？ <input type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 間接的に結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない	
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？ <input type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	
	③ 成果が向上する余地(可能性)はありませんか？ <input type="checkbox"/> 向上する余地はかなりある <input type="checkbox"/> 向上する余地はある程度ある <input type="checkbox"/> 向上する余地はほとんどない	
B 有効性	④ 廃止・休止の影響はありませんか？ <input type="checkbox"/> 影響がある <input type="checkbox"/> 影響がほとんどない	
	⑤ 類似の目的(対象・意図)又は形態(イベントや啓発等)を持つ他の事務事業はありませんか？ <input type="checkbox"/> 類似の事業はない <input type="checkbox"/> 類似の事業はあるが、統合又は連携できない <input type="checkbox"/> 類似の事業があり、統合又は連携できる	類似事業がある場合の事務事業名等
	⑥ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	協議会の整理・統合による負担金の削減は可能であるが、それぞれの協議会においては十分機能を果たしているため、削減の余地はない。
C 効率性	⑦ ・事務事業の手段(やり方)を工夫することで、人件費(延べ業務時間)を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？ <input checked="" type="checkbox"/> 削減できない <input type="checkbox"/> 削減できる	必要最低限の人員数であり削減できない。
	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？ また、受益者負担の公平性が確保されていますか？ <input type="checkbox"/> 公平・公正である <input type="checkbox"/> 見直す必要がある	

7. 1次評価結果 <PLAN(Action - Plan)> (組織決定)		【参考】前年度の改革改善の方向性						
		継続						
		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(1)事務事業の改革改善の方向性		○						
(2)平成29年度の改革改善の内容(取り組むべき課題)	各種協議会に参画し、観光誘客等の活動を展開する。							
(3)平成30年度の方向性(具体的な取組)	引き続き、現状の体制を維持し積極的に参加・参画していく。							

8. 2次評価結果 (担当部長評価)		評価者	部局					
		継続	やり方改善	事業拡充	連携	統合	休止	廃止
(1)事務事業の改革改善方向性								
(2)総評								

